大正九年十月二十四日第三種郵便物認可　昭和十一年一月十七日　新京日日新聞　（金曜日）　第四千六百五十六號　（一）

新京日日新聞
夕刊　一月十六日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇）
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

決然軍縮會議脱退

會議空しく――正式に脱退通告
簡單率直に所信を披瀝す
今後の會議に不參加

（ロンドン十五日發國通）帝國全權團は十五日正式に會議脱退を通告した

【東京國通】十五日の大角、廣田兩相協議の結果調製を了した帝國政府の脱退通告文案の內容は極めて簡潔で次の如きものと確聞する

帝國政府の量的共通最大限設定案が各國の支持を得ない事明かとなつた以上今後の會議に出席し討議に參加するを得ない、開會以來參加各國が友好的精神を發揮され日本案の審議に當られた事を衷心より感謝する

昨日の第一委員會

【ロンドン十五日發國通】海軍々縮會議の大詰第一委員會は十五日午後三時二分クラーレンスハウス會議場で開會された、永野、永井兩全權は岩下少將、稻垣、阿部兩大佐、山形、寺崎兩書記官、溝田通譯等を隨へ午後三時議場に到着、三時二分議長モンセル卿開會を宣言、先づ議事日程變更の動議を提出し

第一委員會に於ては英佛伊三國代表の建艦通告案に就き討議を進めて來たが、日本代表部に於て改めて共通最大限案に就き討議を加へる事を希望してゐるから日本代表の提案に就き審議を加へたい

と述べ右動議は各國代表とも異議なく成立、議長は永野全權を指名發言を求めた、永野全權は溝田通譯に演説草稿を朗讀させる旨言明溝田通譯は永野全權の演説草稿を朗讀英米兩國代表の脆弱性論に對しては理論と實際との兩面から完膚なき迄に爆撃を加へた、更に米代表が防衛水面理論を持出し頻りに共通最大限案を非難するのに對しては二國標準主義の誤謬を指摘

米國政府に於て二國標準の論據に立つならば帝國政府も亦英米兩國の海軍力を標準として國防の充實を圖る外なきに至るであらう

と強調、日本國民が從來言はんとして言ひ得なかつたところを端的に道破米國代表の肺腑を突いた、溝田通譯の朗讀終るやモンセル議長は各國代表に對し充分且明確に自國の立場を表明すべき事を要請した、劈頭米國代表デヴィス全權發言

永野全權が共通最大限案につき重ねて詳細且明白に日本政府の意向を闡明されたことは滿足に堪えない、然し乍ら同代表の懇切なる説明にも拘らず共通最大限案の原則が討議の基礎としても役立たぬとの確信が一層強められたに過ぎない、日本政府は比率主義に反對しワシントン條約を廢棄したが共通最大限案を實施する結果實質上比率主義が持續されることゝならう

と述べ、次で濠洲代表ジョンマックラーグ氏も亦共通最大限案に反對しカナダ代表ヴィンセント・マッシー氏も反對意見を開陳、次でフランス代表の反對意見開陳あり、英國代表モンセル卿は「デヴィス米代表と全く同感である」と前提し詳細に亘り日本政府の共通最大限案に反對して

永野全權は兵力量が均等な場合安全感も略々均等であると主張されるが斯の如き見解は天下不通の議論である、安全感の均等については單に兵力量以外に幾多の要因を考慮に容れなければならない

モンセル卿は特に永野全權の説明につき技術的な六ヶ條を擧げ最後に自國の立場を強調次でインド代表、アイルランド代表の反對意見あり、以上を以て各國代表の討議終結するや、モンセル議長は

既に日本案については充分討議を盡したから次回の委員會からは他の提案を討議するのが至當と信ずる、第一委員會は十六日午後三時半から續開する事とし一旦散會するが日本代表に於ては十六日の委員會までに充分自國の立場を考慮される事と思ふから明日まで待つ事としたい

と暗に日本代表の脱退通告を示唆する如き口吻を洩らした斯くて第一委員會は二時間四十三分の後午後五時四十五分散會した

會議決裂後の世界一般政局
＝在外使臣報告の見解＝

（東京國通）海軍々縮本會議決裂後の世界一般政局に對し我外務當局は在外使臣よりの報告に基き大要左の如き見解を下してゐる

一、軍縮會議が圓滿なる協定に達すべしとは豫備會議以來何人も認めて居らざる所であり日本がその軍縮根本主張を掲げて今脱退の擧に出でたとしても何等事新らしき事ではあるまい

一、歐洲は伊エ紛爭問題を中心とする英伊暗爭に依る不安が横溢してゐる、英、日本の脱退よりも佛伊二ヶ國を參加せしめた四ヶ國海軍會議の成立を喜び、所謂歐洲海軍會議を成立せしめて英獨海軍協定の跡始末をつける事に專念し實質上日本の脱退を氣にする事は尠い

一、米國は日本の脱退後四ヶ國會議に多くの興味を有せず、英米協調を希望するものと思ふが斷定出來ぬ

一、獨ソ兩海軍國の四ヶ國會議參加は英國も希望の様であるが獨ソ兩國を勸誘することは佛伊兩國關係から寧ろ歐洲海軍問題を複雜化する事にのみ役立つであらう

以上の情勢に於て帝國政府は脱退後の國際事態に善處し機會ある毎に帝國の軍縮根本精神を闡明し、平和希望の傳統的政策の實現に努むべく、廣田外相は結局に於る日本軍縮主張の貫徹を確信してゐる

強く押せば譲歩すると思つた　これが列國の誤算
軍縮決裂と我海軍側の見解

【東京國通】海軍々縮會議は愈よ決裂に瀕するに至つたが海軍側ではこれに關し左の見解を有してゐる

英、米側は十五日の五ヶ國會議に於て飽くまで強硬態度に出れば日本が譲歩するだらうと爲した結果不幸な結末を招來したのである、目下のところ日本としては共同聲明等考慮してゐない

英國の獨ソ追加招請に　佛政府露骨に不滿を表明

【パリ十四日發國通】フランス政府は英國が軍縮會議にドイツ、ソ聯の追加招請をなさんとしてゐるに對し不快の感情を露骨に表明昨年六月十八日の英獨海軍協定を承認出來ぬフランスとしてはドイツを含む海軍擴大は心外としてゐる、然も會議が佛國の眞意に反し反日團體なる如き感ある有様の際、更にドイツを加へて果して何を期待するかと不滿と冷淡を表明してゐる

冀東政府　收入印紙を發行

【錦州國通】國民政府の惡政に反抗蹶起して獨立自治を宣言し爾來施政各般に亘つて整備を急ぎつゝある冀東自治政府は今回收入印紙を發行して從來の中華民國發行印紙を廢止する旨一月八日附を以て同政府治下各縣に命令する所あつた

人事往來

▲山本愛作氏（滿鐵社員）十五日午後來京大和新館
▲安藤貞四郎氏（同）同
▲山口三郎氏（日本生命）同
▲平野稔氏（學生）同
▲岡田榮朝氏（請負業）同
▲吉田弘苗氏（官吏）同發ハルビンへ
▲小住喜藏氏（滿洲鑛業）同奉天へ
▲大和田彌一氏（官吏）同旅順へ
▲小黒隆太郎氏（土建協會理事）同午前來京ヤマトホテル
▲穗積哲三氏（滿鐵囑託）同
▲吉武正雄氏（鐵路局員）同
▲牧野豐助氏（住友顧問）同
▲川村順氏（會社員）同
▲江副勝太郎氏（同）同
▲久保博士（撫順炭鑛）同來京
▲清水關東州廳土木課長同大連へ
▲青木高等課長同來京
▲藤井延三郎氏（會社員）同發大連へ
▲竹淵槇次郎氏（大林組）同公主嶺へ
▲森脇襄治氏（旅順療病院醫官）同ハルビンへ
▲勝屋福茂氏（軍人）同來京名古屋ホテル
▲吉田四郎氏（交易所員）同
▲香川守行氏（奉天酸素製造所員）同
▲高瀬堅二氏（陸軍航空研究所）同
▲大田四郎氏（會社員）同
▲池田繁夫氏（軍人）同
▲坂田彌留氏（商人）同

その日く

□豫定通り軍縮會議日本脱退　東洋は日本に任せ歐米は歐米で生きること

□休會明け議會迫る、解散か非解散か、どちらにしても國民の關心は……

□李交通相、日本視察に出向く、序に大臣列車を日本へ向け認識を新たにしては

□建國以來の功勞者藤原郵務司長去る、建國の當時を目の當り知る者今幾人

□女のみと見て押入り縛しあげて强奪、それも戸締りもせず寢てゐることからがして

滿洲國日系官吏　エキスパートに聽く（十一）
産業政策の基調　統制の眞意義
産業建設の躍進

實業部統制科長　椎名悦三郎

滿洲國の産業政策は統制主義を基調とするものと一般に解され又政府においても重要産業の開發に對しては特殊會社を設立しこれによつて統制せしめてゐる、滿洲國の産業建設の動向を基礎づける「統制」とは一體何であるか「統制原則」に關してはさきに政府並に指導機關によつて聲明されたが實際は行政の手心によつて處理されて居り明確性を缺いてゐる、滿洲國統制經濟に關し椎名統制科長は次の如く語つた

統制經濟とは

統制經濟とは産業活動を意識的に規律することであつて國家がこれを行ふ時は國家統制となる、單に産業の統制といへばカルテルもトラストも統制であり先進國の大部分は相當程度の統制を行つてゐるといふことが出來るが、滿洲國の統制經濟主義とは政府が國家經濟の見地から國內の産業を意識的に規律し全體的に全一的にコントロールすることである、從つて國家の統制は多分に計畫經濟の色彩を帶びる事になる、産業の自由主義は十九世紀から二十世紀にかけて高度の發達を遂げ最近に至り自轉作用により統制主義に轉向しつゝある、滿洲國の企業を許可企業と自由設立企業に分けてゐる人があるが、それは統制に關する觀念の誤用である、そのため滿洲國の産業政策を拘束的な不自由なものと誤解する結果となつたのではないか

◇

國家統制とは徒に自由を束縛するのではなく、企業を自然的發達にまかせず純良な分子をセレクトしてその育成のため雜草を刈り取ることであつて卑近な例でいへば入學試驗のやうに入學者をセレクトして合格せしめこれを溫床において自由に伸長せしめるといふのが國家統制の作用である從つて一面からみれば統制は溫床で企業を助長せしめるといふ効果が生ずる譯で、自由主義に放任された企業を夜學校の苦學生であるとすれば統制主義の環境內の企業は晝間學校の正規生のやうなものだ現在滿洲國では右のやうな主義方針で秩序ある合理的組織の上に産業の健全な發達を促進する爲統制を行つてゐるのである、例へば日本移民の招致の場合にしても心身共に健全な移民を招いて滿洲國の農業開發を行はしめ、横道にそれない様に指導する必要があるとすれば産業建設に對しても同じ意味で同様な統制の必要がある譯だ、滿洲國の産業建設に千客萬來主義を採り自由主義的方針をもつて臨んだ後これを合理化すべしとの意見があるやうだが先進國の産業發達の歴史を考察すれば、それは結局無駄なことでありそれだけ産業の發達が遲れることは明らかである、滿洲國の國民經濟は今こそ國際關係が稀薄であるが早晩國際經濟の眞只中に置かれ國際經濟の嵐に直面するやうになると豫想されてゐる、その時は高度に發達した先進國の産業資本が攻勢をとつて押し寄せ或はダンピングの對象となるかも知れない、而も滿洲國は建國匆々にして經濟的には未發達な後進國だけに國際情勢の波に乘ずれば先進國が辿つた經濟的發展過程の如くギルト主義、自由主義、統制主義と歴史的段階を踏んでゐる餘裕が全くないために長い歴史的過程を急速に大股に躍進する準備が必要とされてゐる譯だ

◇

一方滿洲國の産業建設は多分に外來資本を必要とするが、資本は企業の安定性のあるところに集中されるものであるから、健全性を度外視して生産の膨脹をはかるよりは統制により安定性のある環境をつくつて企業の發達を圖ることが賢明な策であらう、現在の滿洲景氣は正常的なものであるとは斷定し得ない景氣であるが、若し戰時經濟に類する亂調子な景氣であるとすれば必然的にその反動を招くことは明らかである、この反動に堪え得る産業組織は所謂統制經濟組織でなければならない統制に伴ふ現象として企業の獨占形態を誘致し不自然な消費者の壓迫に流れ易いがこの點は國家統制の建前から弊害の除去に留意してゐる、又適地適應主義の産業政策の確立のためには保護關税政策は少くとも國內企業の採算性を高めるが企業亂立を來すことゝなるから關税政策についても充分考慮する必要があると思ふ、今日の問題として急速な産業組織を確立するために企業のための金融を圓滑化することが重要な要素であると共に、一國內の制度のみでは不充分なこともある例へば關東州は經濟的には滿洲國と一體であるにも拘らず同地方に滿洲國の統制が及ばないとすれば結局不完全なものでしか有り得ないことゝならう「統制原則」は政府並に指導機關から聲明されてゐるが未だ統制方針が明確な制度の上に現れてゐないので從來は行政の手心で取扱はれ明確性を缺き誤解を招き勝ちであつたが、今年は「重要産業統制法」を制定、施行して明朗な制度に具體化し一般に統制經濟の眞義を理解せしめ本格的滿洲進出を促進したいと思ふ

産業調査局

外局の臨時産業調査局は康德元年度から年額約百萬圓の豫算をもつて産業事象の基本調査を行つてゐるが本年は更に調査を分化して部分的細分的調査に着手することゝなつてゐる、實業部としては同局の調査完了をまつて適切なる産業政策の立案をする方針であるが緊急なる問題に關してはこれと併行して漸次實現につとめつゝある

今年の事業

農業方面では多角的農法を普及、徹底せしむる方針の下に各種の施設を行ひ畜産關係では綿羊の改良、水産については北滿淡水漁業の開發を目途に入れて漁業制度の確立に邁進してゐる、又森林事業の經營は森林特別會計の設定により合理的開發、經營の目覺しいスタートをし充分な期待をもつてみられ鑛業關係に關しては鑛業法の施行を圓滑ならしめるため鑛業監督署の整備充實を計り一方産金獎勵のため國營金精錬所の設置につき考究中である、電業行政の圓滑なる運行を期するため機構の充實を計るほか、滿洲林業股份有限公司並に滿洲曹達、滿洲鹽業等の特殊會社の設立に關し協議を進め、なほ保險業の統制については同業が重要なる企業金融であるので速に會社の設立を實現せしめたいと思つてゐるが各方面とも協議の途上にあり遠からず具體化の運びとならう

今年の問題

＝姉妹の魅力＝　柳咲子作
浅草（十七）

女給は、ついに、勝子の計略に引つかゝつて、

『何でも、浅草驛からどうとか云つてゐたわよ』

と、お榮や與太者達の行方を喋つてしまつたのです。

『浅草驛から？……彼の人達どこへ乘つてゆくか、話してゐなかつたかしら……』

『さあ。なんだか知りませんが、あたしは、一寸そんなことを耳にしたゞけよ』

『さう！それぢや直ぐ行つて見ませうよ』

から云つて勝子が素早く、五圓札を帶の間にしまふと、すぐ、三味線を抱へて立上つてゐた。

男は、カッと血相を變へて、

『やいッ！て、てめえ、甘く見るなッ！そんな手に引つかゝつて堪るけえッ』

摑みかゝらうとした時、摺りぬけて、勝子は梯子口まで逃げて來た。

そして、

『お止しよ、みつともない！席料を踏倒すつもりかい』

傳法に云ひ捨てゝ、足早に梯子段を降りてしまつた。

『待ちやがれッ』

男が、追つて下りたとき、勝子は、モウ表へ出てゐたのです。

と、五六間行つた向ふ側の、やつぱり同じやうな喫茶店の軒下から、十二三の門附け娘が二人づれであらはれた。

勝子は、つかつかと其方へ近づいて行くと、そのひとりの耳に何か囁いたのです。スルと、其の少女は、力強く頷いて、直ぐ、仲見世のはうへ駈け出して行つた。

× ×

それから間もなく、雷門行のバスに乘つてゐた勝子が、バスを降りて淺草驛の待合室に入つて行かうとしたとき、直ぐ、其の後へ續いたバスから例の、酔ひどれの男が飛降りてきて、勝子の前に立塞がつてゐた。

勝子は、少しも急ぐといつた調子で、待合室のはうを頼りに氣にしながら、

『誰も逃げるつて云つてやしないわよ。あたしの用をすましてからだつて、話は出來るぢやないの』

『何をツ！逃げるんでなかつたら、どうして俺を、置いてきぼり喰はせやがつた？……』

『置いてきぼりぢやないわ！急に、用が出來ちまつたんだから……』

……うたぐらないで、あたしの後についてゐてさ』

『よし！逃げると承知しねえぞ』

男は、睨めつけるやうに、斯ういつてゐたのです。だが、モウ酒も醒めてしまつたらしく、蒼黑い顏を見せてゐました。

勝子は、二三間離れて、この男に附きまとはれながら、待合室の前にきて立つた。と、其處に、姉のお榮の姿を認めて、

『……ねえさんッ』

と、云ひながら、夢中で、お榮の方へ駈け寄つて行つた。姉のお榮は、與太者らしい三人の男に取圍まれてゐたのです。

スルと、勝子の後からついて來た男は、この三人を見ると、何者であるかを知り、

『畜生！忘れるなッ』

勝子を睨みつけて、其の儘、引返して行つたのです。だが、勝子にはそれが聞えなかつたか、振返りもしないで、

『あゝ良かつた！見つからなかつたら、どうしやうかと思つたわ』

斯ういつて、お榮の手を執らうとした時に三人の中のひとりが素早く勝子を押しのけるやうにして

『おい。お前なんかの出る幕ぢやねえんだ。さつさと歸んな』

聲は低いが威力のある鋭さです

歲末賣出しの福運 當籤者が判らぬ

僅か三等二名が判つたのみ 五等以下もけふ發表

國都發展祝賀歲末聯合大賣出當籤番號が今十六日發表された、午前九時半といふのに輸入組合事務所は我こそはと押掛けた人で混雜してゐる、既に一等より四等までは去る十一日發表されてゐるがそれらの福運者は未だ僅かに三等二名が判明したのみで引換に來たものもないので本日發表の番號表に照合せの上、至急事務所まで一報されたいと希望してゐる、尚引換期間は一月十六日より二月十五日迄毎日午前九時より午後三時迄で三笠町一丁目の組合事務所(電三―二六〇五番)で直ちに商品券と引換へる事になつてゐる

昨日の領事裁判所 判決五件言渡し

新京總領事館裁判所では十五日午前十時から花輪裁判長係下田檢事々務取扱立會で左の五名にかかる窃盗、詐欺、横領、私文書僞造犯人の公判を開廷し、事實審理の後下田檢事々務取扱から峻烈な論告があつたが裁判長は八ケ月から三年六ケ月の判決を言渡したのである

▲窃盗罪(懲役三年六ケ月)本籍朝鮮慶尚北道生れ住所七馬路前科三犯齋藤武こと崔德元(二五)

犯人は昨年五月十日から十一月四日までに前後十六回に亙つて南嶺大同學院を始め市內小學校々庭で窃盗を働ゐた者である

▲窃盗私文書僞造行使罪(懲役二年六ケ月)本籍宮城縣仙台市北三番町一〇二住所不定前科三犯大渡義雄(二六)

犯人は昨年四日ごろ關東軍〇〇廠に傭はれておつたのを奇貨とし同廠の〇〇主計の名を騙つて出入商人大倉商事池田龍雄氏から前後三回に亙つて現金七百圓を騙取したものである

▲窃盗罪(懲役十ケ月)本籍鹿兒島縣熊毛郡上屋久村[illegible]住所不定牧熊吉(三二)

犯人は昨年八月同裁判所で横領罪で懲役十ケ月三年間の執行猶豫に處せられたが改悛の情なく同年十一月五日前後四回に亙つて記念公會堂演藝練習室に侵入し掛軸二本時價九十圓を窃取したものである

▲業務横領罪(懲役十ケ月)本籍山口縣下關市長門町一丁目三七住所不定毛皮商山本覺三(三一)

犯人は昨年九月二十日東五條通五番地洋服商森脇藏氏方店員として働ゐている內集金を手初に市內數軒から同樣手段で集金を横領してゐたものである

▲詐欺窃盗並横領罪(懲役八ケ月)本籍北海道函館市宮前町住所不定古部伍一郎(三六)

犯人は崇智胡同四一五關東軍囑託是安正和氏方に傭はれ中家人の不在中を奇貨とし現金二百圓、寫眞機、金時計各一個時價百九十圓窃取したものである

李交通部大臣 三月下旬渡日 日本の各施設視察

交通部大臣李紹庚氏は日本の交通、郵政並に各文化施設を親しく視察し日本を正しく理解するため來る三月下旬ごろ渡日することとなつた

……舊正迫る…… 新京城內風景

呂民政相 市の社會施設を視察

呂民政部大臣は十六日午後二時から新京特別市の社會施設並に貧民階級の實情を視察するが呂榮寰氏は昨年大臣に就任以來地方情況及民情の視察をなし下層階級の福祉增進に盡瘁しゐるが人情大臣として聲望が高い

滿洲土產品の座談會盛況

滿洲土產品の紹介に努めてゐる大興公司では最近新京驛前に滿洲土產品陳列所を開設したのを機會に、十五日同陳列所の案內を兼ね、各關係方面の人々を招待して第二次滿洲土產品座談會を開催したが、一同は午後四時陳列所に集合觀覽のうへ中銀俱樂部に至り種々土產談に花を咲かせた

戸外週間ポスター 十八日公開

滿鐵地方部主催戸外週間の一事業として全滿より募集した懸賞ポスターの優秀作品六十餘點は十八日新京西公園スケート場に於て一般に無料公開する

岩手縣人親睦會

新京岩手縣人會では二十日午後六時より記念公會堂に於て新年親睦會を兼ねて東條關東憲兵隊司令官並に大鷹大使館一等書記官の歡迎宴を開催する、在京縣人は擧つて出席されたいと

新京結髮業組合 定期總會

新京女子結髮營業組合では十七日午前十時から吉野町賓宴樓で定期總會を開き十年中の事業會計報告を行ひ終つて新年宴會を催す

在京朝鮮人記者團

在京朝鮮人新聞記者團は十三日筆友會を解散新京朝鮮人記者團と改稱左の如く役員改選をみた ▲執行委員長李啓白(朝鮮中央日報)▲庶務部長崔衡宇(東亞日報)▲調查部長温泉鐘、(朝鮮日報)▲社交部長全世烈(朝鮮日報)

小賣合理化映畫

商工會議所では十五日夜記念公會堂に於て小賣合理化映畫大會を催し商店經營の合理化を宣傳したが、二百名以上の觀衆を得て非常なる盛會であつた

放送實演會 十九日電々で

滿洲電信電話株式會社では來る十九日午後一時二十分から同社第二會議室で別紙プログラムにより放送實演會を開催日滿官民を招待するが

一、漫談 井本清波、二、長唄舞踊 教草吉原雀 曙、開花、開安 梓屋連中、三、新舞踊 お小夜、小唄振り「とめては見たが」曙連中、四、萬歲 里宮鐵之助 富士江、五、小唄振り「緋鹿の子」新舞踊「船人の夢」曙連中、六、寸劇 糸井秋月

今晩の主なる演藝放送

▲七・〇〇 舞台劇 大阪歌舞伎座より中繼 ▲八・〇五 二人漫談「とかく女と言ふものは」(大阪)瀧連子外

妻女を縛しあげ 百六十餘圓强奪

飲食店松月の住宅を襲ふ

高砂町八丁目の强盗事件と舊正を控えての特別警戒で血眼になつてゐる警戒網を破つて所もあらうに附屬地の眞中で主人の留守を幸ひ短刀を振廻し婦人のみとみて脅迫し百六十余圓をせしめた强か者がある…十六日午後十一時半ごろ祝町二丁目飲食店松月經營者本田正一氏住宅東三條通り卅六番地へ洋服を着した怪漢一名突如おどり込み留守居の本田氏妻女ヨネ(三五)さんの兩手を麻繩でしばりあげたところに他の覆面の男が刄渡り六寸位の出刄を右手にして脅迫現金百六十余圓を强奪して雲かくれした、届出により新京署では非常召集を行ひ廣石署長陣頭に立ち飛田司法主任の指揮で犯人捜査に徹夜務めたが未だ逮捕に至らない

襲はれた―とデさん語る

襲はれた被害者ヒデさんは語る

十一時三十分ごろでした、私達親子四人が寢ていますと日本語で『起きなさい』と私の手首を摑んだので驚いて目を覺すと五尺三寸位の男が出刄庖丁を突付け今迄 言葉とは變つて太い聲で金を千圓出せと上向けに倒し庖丁を胸に突付けるので金は無いと言ふと今度は奧に寢ていた嫁のヨネさんに一人が刺身庖丁を突付けた、ヨネさんは靜かに正座し賊に手をさし出すと賊はかくし持つていた麻繩で縛つた後更にヒデさんに早く出せと迫るので危害を加えられてはと直に簞笥を開けてやると巾から現金百六十餘圓を捜し出しニッコリと笑ひながら私を縛り逃走しました、言葉から押して犯人は朝鮮人の樣に思はれます又内の事情によく通じている樣です

東瀨隊長以下 悲壯なる全員戰死

通化縣で紅匪と遭遇

【奉天國通】奉天三毛〇隊司令部發表=十三日午後二時頃通化縣境大泉源南方高地密林地帶に紅匪二百襲來の報に接した大泉源駐屯部隊東瀨軍曹は部下〇〇名並に警察隊〇名を率ゐて出動、此僅かな小部隊を以て敵の大部隊と遭遇、血戰六時間、午後に至り遂に彈丸を撃ち盡した東瀨隊長は四方より敵に包圍されて今や全滅の免れざるを推知すや携行ぜる輕機關銃を匪手に渡すなと部下二名に命じ闇みを破り重傷を負ひ倒れた星野一等兵を背負つて安全地帶に待避せしめ後に踏み留まつた東瀨隊長以下〇〇名は皇軍の意氣を見よやと拔刀着劍、東方を拜して天皇陛下萬歲を三唱、群がる敵匪の眞只中に躍り込み四方八方の敵を蹴散らしたが遂に衆寡敵せず市邊の白雪を血に染めて全員壯烈な戰死を遂げた、僅々〇〇の寡兵を以て十數倍に餘る敵に當り惡戰苦鬪最後の一兵に至るまで奮戰した東瀨部隊の壯烈なる全滅は鬼神をも泣かしむる皇軍の精華である、右悲報に接し通化に在つた鈴木、志波兩部隊は東瀨部隊の弔合戰を爲すべく十四日夜半より行動を開始し目下該匪追擊中である

東瀨部隊の戰死者氏名左の如し

戰死 軍曹 東瀨 實(福島縣)
上等兵 堀江巳之松(秋田縣)
同 鈴木 助夫(群馬縣)
同 牧野今之助(群馬縣)
同 鎌田 福治(秋田縣)
同 杉澤 儀松(秋田縣)
同 高橋三太治(秋田縣)
同 佐藤 鐵三郎(秋田縣)
同 大山 正吉(群馬縣)
三等看護長 龜德 久(鹿兒島縣)
重傷 一等兵 星野 寅夫(群馬縣)

昇進の手續き

【奉天國通】別項紅軍匪二百に包圍されたが寡兵よく衆敵を制した東瀨部隊〇〇名の悲壯なる戰死は帝國軍人の龜鑑として本隊では直ちに右の戰死を各隊に報告すると共に戰死者に對し夫々昇進の手續きをとつた

都市對抗氷上

女子の採點も決定

新京體育聯盟主催全滿都市對抗氷上大會は二月十七日(日曜日)新京西公園リンクに於て開催されるがこれが準備につき地事社會係、體聯スケート部役員全部は十五日午後四時半より西公園スケート事務所に集合種々協議を行つたが女子部競技を採點するや否やにつき議論百出結局競技の性質から見て男子部同樣採點優勝者には優勝カップを授與することに決定した、競技種目其他は左の如くである

△期日 二月十七日(日曜日)午前九時より
△會場 西公園スケート場
△參加資格 滿各都市代表選手にして團體申込者に限る 但し各都市出場選手は十八名迄は一名金二圓也を主催者に於て補助す
△申込期日 一月三十日まで
△競技スピードの部種目(男子)五百米セパレートコース、千五百米セパレートコース、一萬米オープンコース、二千米繼走セパレートコース(女子)五百米セパレートコース千五百米セパレートコース、三千米オープンコース、五千米オープンコース
△出場人員繼走を除き一種目二名とし各種目に重複出場を障げず女子も男子同樣
△採點五等までとし五四、三二、一、とす但し繼走は一〇、八、六、四、二、とす 女子軍を以つて採點の優勝を決す
▲ホッケーの部各都市一チームとし試合はトーナメント式とす但し參加チーム三組の場合はリーグ戰に變更することもあるべし、各チーム審判一名參加試合規則は全滿大會に準ず尙ほフギュアーは當日決定せず追つて發表の筈である

永井總領事 歸朝の途に就く

【龍井村國通】永井新間島總領事は十五日午後四時盛大な見送を受け歸朝の途に就いた

和田要港部司令官來京

旅順要港部司令官和田少將は着任挨拶の爲十六日午前八時五十分着列車にて來京各方面を歴訪の上十八日午前九時發にて歸旅の豫定

松岡滿鐵總裁 明夕來京

松岡滿鐵總裁は十七日午後六時四十分着列車で來京するが滯在日程は未定である

藤野警部補着任

營口署から新京署勤務を命ぜられた藤野忠義警部補は十六日着任挨拶に本社へ來訪した

公學校音樂講習

新京公學校では來る十八日(土曜日)午前九時から同校において音樂實地授業に對する研究會を開催するが、出席者は沿線各公學校、市內四小學校である

ピストン堀口遠征

【東京國通】日本フェザー級拳鬪選手の第一人者ピストン堀口事早稻田高等學院二年生堀口恒男君は在ハワイ早大出身者の招待を受け約二ケ月の豫定で十六日横濱出帆の淺間丸か或は卅日の大洋丸でハワイに向け練磨修業の旅に上る事になつた

町內會聯合會副會長 天野、早川氏推薦

きのふの聯合會で

新京町內會聯合會は十五日午後五時より記念公會堂にて開催、缺員の聯合會副會長につき種々協議の結果天野、早川兩氏を最適任と認め全會一致推薦兩人の承諾を得ることとなり、次で青年學校後援會の役員を左の如く決定して散會した

△會長田中卓二 △副會長上原室町校長、早川區長 △顧問五十嵐鄉軍新京聯合會長 小松町內會聯合會長、大原地委議長、清水居留民會長、武田地事長 △幹事居留民會理事、滿鐵各例所長、三橋新京署兵事主任、學校側伊藤、下村、箭內

天氣と氣温

明日の天氣 北西の風晴一時曇
日の出 午前七時十分
日の入 午後四時二十八分
月の出 午前〇時十七分
月の入 午前十時三十二分
けふの氣温 最高零下十九度二 最低零下廿八度七

映畫と演藝

映畫の犯罪誘發性 件數は京都が第一

「劍劇映畫が勃興すれば、彼方の露路此方の廣場に劍劇捕物陣が展開し、軍事映畫が盛んとなれば此處彼處に少年勇士が肉迫戰の火花を散らし」洋畫に現はれたメイ・ウエストの珍妙な腰の振り方が直ちに銀座街頭を風靡する等々映畫の影響力ゲニ恐るべきだが更にこの「映畫の犯罪誘發性」につき大日本活動寫眞協會では元年―九年までの統計を調査、この程その結果を發表したがこれによると映畫によつて誘發された犯罪件數は昭和元年（二一〇件）二年（三二二件）三年（四九三件）四年（三三二件）五年（六九件）六年（二〇四件）七年（九四件）八年（一三四件）九年（一五六件）でこれで見ると年に應じて著しい變化はあるとしてもまづ漸減の傾向が見られてゐる

甦生日活の躍進 根岸所長の方針

純正松方內閣成つて面目を全く一新すると共に、甦生の第一步を雄々しく踏み出した日活は、製作、營業その他各部門の智能を總動員して偏に將來の飛躍に備へて居るが、其の潑溂たる甦生振りは映畫界驚異の的となつて居るが、殊に昨年秋は邦畫界空前の大作【大菩薩峠、第一篇】を發表して各方面に大旋風を捲き起して、劃期的の成績を收めたが、これと共に東京撮影所の內容も今や全く完備したので愈々勢ひを得て、一擧に邦畫界を制覇すべく、意氣込んでゐる、日活本年の製作方針に關し、東京撮影所根岸寬一氏は語つてゐる、既に我が日活は世界第一の定評あるウエスターン式錄音を有して居る、而して是れによるトーキー製作の用意は東西共に完全に整備したから、愈々此の一月からは現代劇、時代劇を問はず悉くオールトーキーとし、毎週各二本宛堂々封切する、これにより時代が要求し觀客が待望する本格的な邦畫トーキーは、我が日活映畫のみによつて鑑賞されることとならう

高田プロ次回作品 街の艶歌師と決定 マーガレット・ユキ出演

春と共に贏ふ意氣軒昂たる高田プロの次回作品は數本の常備脚本中より、撰定中の處、此の程やうやく村岡義雄原作村上德三郎脚色トーキー「街の艶歌師」と決定既に撮影錄音共に終了した「ふるさとの歌」の全完了を待ち、十五日より引續き牛原監督、藤井靜技師のコンビにて撮影開始した、猶今映畫には日本のテンプル・マーガレット・ユキが特別出演の他、映畫界の精鋭を選る配役も既に內定して居り、同プロが世の絶讚を浴びて居る各篇毎の異色映畫は陽春のエクランを飾るにふさはしいものであると大いに期待されて居る

右太プロ今後は松竹と合議制で事務遂行

大軌沿線あやめ池に九ケ年の長年月蟠居した右太プロの京都移轉に就いて舊臘の協議決定通り去る七日双ヶ丘松竹京都第二撮影所へ移轉完了、盛大に開所式が行はれた、移轉第一回作品として決定されて居た並木鏡太郎監督のオリヂナル物「初姿出世街道」の撮影も直ちに八日より開始されたこれに依りその內容に聊かの改組が加へられ、前記並木鏡太郎は專屬とし、古野英治は下加茂專屬に轉じた、而して同プロは有能な者のみを殘して、松竹との合議制により企劃並びに事務を遂行する、尙あやめ池撮影所は山口天龍氏が別行動をとり新映畫の製作をなすもの丶如くである。

新興二月のスケジュール

新興キネマが二月に製作すべき作品は大體左記六大作が決定した

◇發聲「武器なき人々」青山監督、月形主演◇同「姐妃殺し」石田監督、鈴木主演◇同「宮本武藏」瀧澤監督、寬壽郎主演◇同「街の艶歌師」牛原監督、高田主演◇同「花嫁設計圖」「女の友情・後篇」田中監督

P・C・Lで助監督募集

P・C・Lではスタヂオの增築と共に四月よりは一擧月三本立製作を目標に製作部門の擴張準備に着手したが、其第一步として新春早々一般より助監督の募集を行ふ事になつた

撮影所だより

‖松竹・蒲田‖

▽五所監督「奧樣借用書」完成……奧樣シリーズ第一回作品五所平之助監督「奧樣借用書」は昨年來フルスピードで撮影を續けて居たが七日完成を見た

‖松竹・下加茂‖

▽「雪之丞變化」完結篇」完成……下加茂に於ては八日仕事初めと共に井上金太郎監督「やらずの雨」笠井輝二監督「すばしりの傳次」の撮影を開始したが、「雪之丞變化」完結篇」は封切の都合上之に先立つて衣笠貞之助監督によりクランクを開始、猛撮影を續け撮影を完了直ちに整理に入つた

‖新興・東京‖

▽野淵監督「大尉の娘」完成……野淵昶監督が井上正夫水谷八重子主演で製作中の新春の大作「大尉の娘」は七日、ポリドール・リズムボーイスの主題歌吹込を以つて完成された

▽「森尾重四郎」後篇」着手……新春の大作「森尾重四郎」は前篇を第一週封切つたが 休暇明けと共に愈々後篇の製作に着手した、スタツフは前篇と同じく、原作土師清二、脚色竹井諒、監督犬塚稔、撮影片岡清、主演は阪東妻三郎、森靜子伏見直江、松本泰輔、三桝豐、中村吉松、特別出演杉山昌三九である

ジャズの街かど

日活東京作品オールトーキー、渡邊邦男の「あばれ行燈」に次ぐ作品で、玉川映二の原作を荒牧芳郎が脚色したもの、岡讓二、江川宇禮雄中田弘二、島耕二、小杉勇、杉狂兒、黑田記代、星玲子、美川かつみ、澤村貞子等日活一線級の人々が賑やかに顏を並べてゐる、バア・エチオピアにどくろを卷く連中が、主人の目を掠めて店の物を何でも盜み出し、主人の最も大切な品物を盜み出した人に懸賞金を與へるといふ奇妙な競技會を始めるが、結局主人の美しい妹を盜んだ男に凱歌があがると言つた筋で、切劇一點張りのものである、近頃好調にある渡邊邦男の演出が見ものであらう、撮影は長井信一、十八日より新京キネマ上映、スチールはその一場面

東京大歌舞伎を見る 近來の好演技

◇……十四日から記念公會堂に蓋を明けた松本錦之助、市川團四郎一座の東京大歌舞伎初日を見る、近來にない粒の揃つた、大芝居であるのに此前の市川小太夫一座の後を受けて、好劇家も少し食傷の氣味か、案外入りの薄いのは惜しい

◇……◇……◇

外題は一番目一條大藏卿だがこれは館の處丈け、二番目淨瑠璃で三番叟は近年珍らしい歌舞伎本格式の三番叟、三番目が松本錦之助の演し物根引の松四番目大石山科閑居は市川團四郎の大石で舞台を引締め、切狂言は義經千本櫻の道行で好劇家を喜ばした、松本錦之助は流石松本幸四郎の愛弟子丈けあつて、藝のこなしに一寸の隙なく所作の手に入つてゐること感心の外なし、女形丈けあつて一條大藏卿には幾分强味が足りなかつたが、根引の松の女房おさくは天下一品、八百藏の與五郎、高麗藏の丈寬とつくり意氣が合つて見物を泣かせた、式三番叟の三番の踊りの達者が眼に付く、特に切りの千本櫻道行の狐忠信は、忠信の出と云ひ物語と云ひ申分なく、稻村の中に這入り京と作に早變りして出て來ての所作事などは、幸四郎そつくりの藝風全く敬服させられる。

◇……市川團四郎は人も知る先代三好屋團藏の弟子で當年取つて六十七歳の老優乍ら、藝に年は取らせず師匠讓りの由良之助は貫祿と云ひ働きと云ひ申分なく、若い者そつち退けの舞台は流石に大名題丈けある、段々國寶的老優の凋落して行く今日、恐らく滿洲では二度と見られない彼の藝を見てやつて欲しいものだ。

◇……◇……◇……松本高麗藏も師匠幸四郎の元の名前を貰つてる程あつて藝は達者、根引の松の丈寬では澁いところを見せたが、山科閑居の仲間良助もよく演つた、腹を切つてから痛手をこらへての物語り充分見ごたへがあつた右の外吾妻藤藏の吾妻、仲々良い女形だ、台詞廻しと云ひ、舞台のコナシと云ひよく勤めた、實川八百藏も二枚目として申分なし、此外全體に於て役者が揃つてる、只役者に比して太夫が少し見劣りするのは惜しい

◇……兎も角市川團四郎、松本錦之助松本高麗藏、實川八百藏と、これ丈けの顏觸れを揃えての大芝居だ、一見の價値は充分である。（光）

高齡で酷寒の滿洲へ迄やつて來た元氣だけでも買つてやらねば嘘だ▲松本錦之助も間違ひなし、近代の名女形とし今を日の出の人氣者、幸四郎から仕込まれた踊りの達者さは花街の姐さん達に後學の爲見て置いて貰ひたし▲嘗て左團次が大連劇場で「わッしや生れて始めて疊の目を見て芝居をしやした」と咏嘆したが恐らく二度とはやう來まい老名優團四郎に、新京で同じ嘆聲を發せしめたくないものだ▲宣傳不足の罪もあるが、新京人にも玉石を見分けるだけの眼が欲しい▲十四日の夜、長春座の湯淺老がニュース日本一の解說をやつた「ニュースでも喋らんと面白くない」と言ふ立前から一晩かゝりで拵へた名文句交りの說明を勇敢にやつてのけた、後で話を聞くと「何しろ寫眞が早くて喋べらん裡に消える」と宛も寫眞が惡いやうな氣焰、「後まで聲が透りません」と言ふと「いや實は聲が大き過ぎると思ふてわざと小さうした」と負けてゐない、この功罪はともかく角として湯淺老の氣構へには微笑しいものがある、何處か他所にも一席辯じたい人かあらう

雜音

前觸れもなしに來た東京大歌舞伎インチキ流行の世の中故本物かどうかと危ぶんでゐたが、舞台を見れば正眞正銘の市川團四郎、六十七才の

今日の演藝街

▽長春座―十六日より、林長二郎、岡田嘉子の「天保安兵衛」齋藤達雄、近衞敏明高杉早苗の「戀愛豪華版」

▽新京キネマ―十七日まで、フレデリック・マーチ、コンスタンス・ベネットの「劍の伊達男」大河內傳次郎、花井蘭子、黑川彌太郎の「怪盜白頭巾」マキノ智子の「嬰兒殺し」

▽帝都キネマ―十六日より、グレース・ムーアーの「歌の翼」ジーン・パーカーの「シーコウヤ」片岡千惠藏の「初祝鼠小僧」

▽豐樂劇場―十八日まで、岡田靜江の「女優奈々子の裁判」市川右太衛門、鈴木澄子の「疾風影法師大會」

▽公會堂―十六日限り、市川團四郎一座東京歌舞伎開演

一月十七日 金曜 戊戌 佛滅 收 牛宿 （舊十二月廿三日）

●一白の人 高遠なる理想も實行すれば期待に反くべし乙と丙と丁が吉

●二黑の人 才力に任せて小細工すれば却て失敗ある日甲と卯と乙が吉

●三碧の人 疲れを知らば一息入るゝが安全我慢は失敗丁と庚辛が吉

●四綠の人 淺瀨を渡らんとして深味に陷る如き危險日丁と辛と乾が吉

●五黃の人 實直に本業さへ守れば咎なし病厄盜難注意甲と卯と乙が吉

●六白の人 浮華輕薄に流れず穩健着實なれば吉となる巽と庚と辛が吉

●七赤の人 空手能く大功を收れべき辛運日耐忍が專一乙と庚と辛が吉

●八白の人 即功は無くとも將來の爲と奮勵するがよし甲と卯と乙が吉

●九紫の人 運氣中分なく勉むれば努むる甲斐ありて吉丁と庚と癸が吉

滿鐵社員の給與 國幣支拂施行
二、三月より實施

【奉天國通】滿鐵並に鐵路總局では監督官廳よりの指令により滿洲國內在勤滿鐵社員（附屬地を含む）給與の國幣拂を施行する事に決定、一月乃至三月分給與より實施される筈である

交通銀行 預金利率引上げ

【奉天國通】交通銀行奉天分行では事變後業務不振を續け この儘放置すれば引揚げを餘儀なくされるところからこれが恢復策として各種預金の利率を一齊に引上げ顧客の吸收を圖る事となつた、改正利率左の如し（國幣一萬元に付き）

種別		利率
當座預金	日歩	四角
特別當座預金	日歩	八角
通知預金	日歩	九角
定期預金 三月	月歩	四厘五毛
六月	月歩	五厘五毛
十二月	月歩	六厘五毛

鐵路總局の ダイヤ混亂防止策
標準機關車を加工

【チチハル國通】北鐵接收以來、冬季に入つてからの濱洲線列車運行は殆ど定時發着のものなく

最近のダイヤは全く亂脈に近い狀態であり國內旅行者は勿論ザバイカル線經由の外國旅行者にも多大の不便を與へてゐるが此主要原因は北滿讓渡を豫想したソ聯側が機關車の手入れを怠り更に一週二往復の舊ダイヤより毎日運行の現ダイヤに變更された爲め良質機關車の不足と機關車修理施設の不備、嚴寒期に於ける機關車操縱の不熟練等が夫々因を爲してゐる點にあるので、總局ではスタンダード標準機關車十五輛を廣軌線運行に使用すべく目下哈鐵工廠に於て加工中で二月早々完成、即時濱洲、濱綏兩線に廻送することになつてゐる、又現在の濱洲線の昂々溪、博克圖、札蘭屯、海拉爾の四機關庫に修理並に煖房設備を可及的に完備し出來得る限り不良機關車を現地に於て修理し哈鐵廻しのものは根本的なものゝみとする方針を樹て極力作業を急いでゐる 尙は總局側では濱洲線のダイヤ混亂を重大視し監察員を派遣、片淵齊鐵機務處長と共に十日より十五日にかけて現場視察を行ひ歸任の上は奉天若くはハルビンに於て協議會を開催、機務、工務、運輸の諸方面より綿密なる檢討を行ひ鐵道日本の面目にかけ定時發着を

勵行すべく此結果或は濱洲線の現ダイヤは改正に至るやも計られないが何れにせよ定時運行の時期は解氷期前後となる模樣である

機關車入札 南京政府から 滿鐵へ照會

【大連國通】滿鐵は舊臘二十五日南京に於て行はれた國民政府鐵道部の機關車新造入札に參加してゐたが、鐵道部工作課機關車係主任吉野技師は國民政府の要求によつて說明の爲一兩日前南京に向け出發した、新造機關車の政府豫算は十輛約百萬元であるが國民政府が滿鐵の入札に對して說明を求めたのは初めての事とて注目されてゐる

牛心臺炭と 太子河渡し噸五圓
年額十萬噸購入契約成立

【奉天國通】滿鐵商事では牛心臺炭鑛販賣組合との間に牛心臺炭年額十萬噸の購入契約を爲した、購買價格は太子河渡し噸當り五圓である

十年度綿布輸出 二十七億ヤード

【大阪國通】昭和十年中の日本綿布輸出高は廿七億碼を突破、世界綿布輸出の半數を獲得、新記錄を示現したが、綿工聯調査による重要市場への輸出狀況は左の如く前年首位を占めてゐた蘭印は第二位に落ち、インドがトップを占めバーター制の效果を示し又新市場たる南米への綿布輸出著しく南米は一躍第三位を占め、これに比しエヂプトは通商條約廢棄の影響を受け第四位に轉落したが新興滿洲國への綿布輸出減退は日滿ブロック政策の上から注目に値する尙綿布輸出の本邦貿易總額に於ける地位は十年に於ても九年に引續き依然第一位を占め第二位は生糸、第三位は人絹織物の順位である、十年中重要市場綿布輸出左の如し（單位萬方碼）

市場	輸出高
英領印度	五五、五五九
蘭領印度	三七、一〇二
南米	一九、一八三
エヂプト	一六、四三八
滿洲國	一六、一一七
濠洲	八、七四〇

特產査定會

例年公主嶺に開催される特產査定會は關係者の都合に依り延期されてゐたが愈明十六日午前十時から四平街で行はれる新京よりは實業部臨時產業調査局、中央特產會聯合物係、商工會議所等より出席する筈今期の水豆問題は全滿に亘つたのみならず過去十數年來の稀有の問題であり滿洲經濟界に一大衝動を與へたもの丈けに之が對策に就き各方面より種々論究される事と思はれる

米國「新政策」の破滅
農調法違憲判決

アメリカ聯邦大審院は六日遂に農調法（AAA）及び同法修正法に關する訴訟事件に就き判決を下し、之等二つの法律はアメリカ聯邦憲法に違反する旨判決した

農事調整法と言へば昨年五月同じく聯邦大審院から違憲の判決を受けた產業復興法（NIRA）と共に、ルーズヴエルト政府の所謂「ニユー・デイール」に於る二大支柱をなす根幹法の一つで、曩に（NIRA）が無效と宣告せられ今回は（AAA）が無效となつた以上、所謂「ニユー・デイール」は根本的破滅に瀕したと言つても過言でない

△判決の理由

抑々今回のフーザック紡績の農調法第九條の規定に基く加工稅及び同第十六條に基く在庫稅の合計八萬一千六百九十四弗廿八仙の支拂拒絕事件に對する大審院の農調法違憲判決の理由如何と言ふに、之れは大體次ぎの二點に要約出來る

一、加工稅賦課は議會の越權である

二、農調法による農產物生產統制は州の權限の侵害である

即ち此の二點を見ればフーザツク紡績側の主張が勝利を占めた譯で、政府側は完全に敗北してゐる、主任判事ロバーツ氏の朗讀した判決文の中にも

聯邦議會は憲法第八條第一項により「一般的福祉の爲め課稅する」權限を享有してゐるが右權限は無制限ではない

右權限の行使に當つては單に地方的福祉でなく全國的福祉を目的とせねばならぬ若し農事調整法が聯邦政府に課稅權を正當に行使してゐるとせば國內の產業部門は同一權限の行使により擧げて聯邦政府の統制に歸することゝならう

と言ふ事があつて政府の主張は遂に認められなかつたのである、而して判決文は右の如き理由から加工稅に就て所謂「一般福祉」條項を援用する事は議會の越權行爲であるとなし從つて

加工稅は無效である、而して加工稅は農調法と不可分の關係にあるものだから、農調法は全般的に違憲である

と論じてゐる

尙農調法の違憲判決と同時に同法修正法をも違憲と判決した理由は

農調法修正法は元來議會が何等の權限を有せざる事項を確認したものであるからそれが憲法違反なる點に於て農調法そのものと何等選ぶ所がない

と言ふのである、農調法修正法と言ふのは農調法が違憲になりさうなので、その場合に備へて政府側が昨年の議會をして成立せしめたもので、同修正法は（AAA）が違憲となつても特定の場合を除き旣に徵收されたる加工稅の返還訴訟を提起し得ない事等を規定してゐるのであるが、この修正法をも違憲と判決された以上農調法は全然無效となつた譯である

△農業政策建直し

農調法が全然無效となつてルーズヴエルト政府の農業政策は今後どうなるか

何しろ違憲の判決が下された許りで、ルーズヴエルト政府當局者も判決直後大統領以下關係者相集つて鳩首協議したが、對策決定までには尙一段の凝議が必要とされてゐる一說に依れば農調法の代りに新法案を急遽議會に提出し、農調法の目的を實質的に維持出來る方法が採られるだらうと言ひ、その方法としてはアメリカ全土に四十八の地方的機關を創設し、各州別の農調局を形成して農村救濟の目的を遂行せしむる事として[illegible]の州に對し聯邦政府より何かの支援補助を與へる事[illegible]るだらうとも傳へられて[illegible]尙農調法と共にルーズヴ[illegible]ト政府の農業立法として[illegible]なバンクヘツト棉花統制[illegible]も大審院に上告されてゐる[illegible]訟があつて、六日にはこ[illegible]に對する判決は下らなかつたが、農調法の判決に鑑み[illegible]クヘツド法の運命も危ぶ[illegible]て居り、旣に同法の生みの[illegible]たるバンクヘッド上院議[illegible]如き同法違憲の場合の對[illegible]考究中だと言ふ、而して[illegible]砂糖統制法、煙草統制法、[illegible]鈴薯法等も運命が氣遣は[illegible]ルーズベヴエルト政府の[illegible]政策は今や全般的建直し[illegible]要に迫られた譯である

壺盧島港結氷 碎氷船を廻航

【奉天國通】壺盧島港は嚴寒の本月七日より結氷、現在の結氷は一尺七寸餘に達し船舶の入港不可能となつたので目下碎氷船の廻航手配中であるが之がため第二突堤工事は一時中止の已むなきに至つた

滿鐵建設事務 所長會議開催

【大連國通】滿鐵鐵道建設局では來る二月六七の兩日大連に於て建設事務所長會議を開催、十一年度新線建設計畫の報告及び過般發表された十一年度に始まる新線建設計畫につき打合せを行ふ筈である

ハルビンのバス 十五臺新車と取替へ

【ハルビン國通】ハルビン市營電車、バスは五十萬市民の足として常に超滿員の好成績を收めて居るが、市交通局では更に今月一杯には十五臺のフオード流線型のバスを運行使ひ古した舊車と取替へて各線に配車することゝなつた

長亭

ジャーナリズムに於けるテーマ、それから人々の話題それらもこの年を迎へて、漸く現代的な明朗性をほの見せて來たかに思はれる▲たとへばエコノミストに於いて阿部眞之助君は「惡質の言論不自由時代」を卒直に批判してゐるし▲關屋悌藏氏と松岡總裁との車中話題は映畫「シベリアを横切る」から始まつて、國民の歡といふものの要望におはれる如き▲雜誌「改造」をひもどけば「世界における日本民族の問題」が主題となつてゐる▲北支問題にしてからが、猪谷善一君のやうに、太陽を中心とするコペルニクス觀を適用すれば、今後のやり方ひとつといふことにもなるわけである▲ゆるぎのない經濟生活を基底とする文化の繁榮は大いに結構それこそ丁本廬翁漫筆するところの眞正な東洋哲學の理想境具現化でもあらうそれにしても「吹く風のなほもつめたきこの野哉」

商況欄（一月十六日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片一六分一
同 先限	不申
紐育銀塊	四九弗四分三
孟買銀塊	四九留比八分三
米英爲替	四弗九六仙四分三
米日爲替	二九弗〇八仙
米支爲替	三〇弗一二仙
スチール	四八弗四分一
アナコンダ	二八弗四分三
英日爲替	一志二片六分一
英支爲替	一志二片四分三
印日爲替	七七留比四分三

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙八五
一月限	一一仙七〇
三月限	一一仙三四
五月限	一一仙三〇
七月限	一一仙一六?
十月限	一〇仙六七
十二月限	一〇仙九

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二〇五留比
オームラ	一八六留比
ペンコール	一四二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
一月限	九九仙八分七
三月限	八八仙八分五
五月限	八七仙八分一

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
背筋	二四留比二分一
織筋	三二留比一六分一

金銀市況

▲上海標金 本寄 [illegible] 歩 [illegible]

▲大連金鈔 現物 寄付 [illegible] 引 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣 [illegible] 第二回賣 [illegible] 第三回賣 [illegible]

▲倫敦向 第一回賣 [illegible] 第二回賣 [illegible]

▲紐育向 第一回賣 [illegible] 第二回賣 [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 [illegible] ▲營口向 [illegible]

▲大連鈔票銀大洋 寄付 [illegible] 引 [illegible] 出來高 [illegible]

各地株式事市況

▲阪神日米爲替 第一回賣 [illegible]

▲阪神日英爲替 第一回賣 [illegible]

▲東京株式（短期） 東新 鐘紡 新鐵 日魯 大新 寄付 [illegible] 高値 [illegible] 安値 [illegible]

▲大阪株式（短期） 大新 鐘紡 東新 日魯 寄 [illegible] 引 [illegible]

▲大連株式（短期） [illegible]

▲奉天株式（短期） [illegible]

商品市況

▲大阪綿糸 [illegible] ▲大阪棉花 [illegible] ▲大阪人絹 [illegible]

哈爾濱大豆 ▲神戶豆粕 [illegible]

新京取引所市況（一月十六日前場）

▲大豆 物（一石値段） 期（混合百斤値段） 寄 引 出來高 [illegible]

鈔票對金票 [illegible]

〔大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊　【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一ケ月壹圓　一部五錢（郵税）
廣告料金　普通　一行壹圓五拾錢　特別　一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話｛編輯部專用三三一五　營業部專用三三〇〇｝

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

日本國民へ贈られた 永野全權脱退の言葉

海を越えて永井全權も挨拶

昨夕倫敦の旅舍から放送

きのふ滿洲時間の午後五時、力と力相搏つ東京大相撲の實況放送が打切られるとロンドンからの國際放送の時間に入つた、つひこの間、沿線にあふれる日・滿全國民の興望歡送の中を、鐵路過京して行つたダンマリ提督の綽名ある海軍大將永野修身主席全權の故國と滿洲への挨拶が萬里の彼方から電波によつて送られて來たのである、國内アナウンスがすむと永野大將のどつしりした聲調だ、重い唇に力をこめて大將は一億の同胞と三千萬を超ゆる滿洲國民を遥か思ひつゝ語つてゐるのであらう…ありますロ調で約十分ほど

私は永野であり…只今の十三時間前、日本では十六日午前四時の頃、わが全權團は脱退をいたしました、ロンドンにまゐります沿路、國民の熱誠なる見送りを受けました、これはとりもなほさず日滿兩國民の心からなる後援の現れと存ずるのであります、われ〳〵はこの期待に添ふやう一生一代の努力を致しました、日本の主張は皆樣御承知の通りでありますからこの際繰返しは致しませぬ、日本の主張に對して各國は色々反對の意見を申述べました、かかる情況に對して激勵の手紙や電報は机上に積んで山をなす有樣で私どもの士氣を鼓舞したのであります、私は永井全權とともに一致協力事態は緊張して、つひに脱退するの外なかつたと信ずるものであります

共通量の制限は第一に日本が主張した所であり先決問題であるべきであります、船種や機器につき質の制限をなさんとする案は日本として受諾しかねた次第であります、私共はこゝに國民の熱誠なる御後援を感謝し友邦滿洲國と相携へて今後ます〳〵奮勵努力いかなる困難をも克服し、日とゝもに隆昌なる國運をいやが上にも隆盛にせんとするもので、今日の緊張せる熱意後援を將來にも行ひたいと念じます、ロンドンはいま暖かですが御地は寒氣もきびしいことと思ひます、御自愛を祈ります

つゞいて永井全權の挨拶あり

この日の國際放送をおはつた

第一委員會 コムミュニケ發表

【ロンドン十五日發國通】第一委員會解散後次のコムミュニケが發表された

第一委員會は十日午後日本代表の要請に基き議長の動議により海軍保有量の共通最大限に關する日本代表の提案につき再び討議した、日本代表が更に自國の提案を闡明する目的の下に所見を開陳し之に次で議長は各國代表に對し順次右提案につき自國の見解を充分且明確に表明するやう要請した各國代表の討論終るや議長は討議を要約し「各國代表が時間の大半を割いて日本代表の提案を極めて愼重に檢討したが同案が何等の支持を受けなかつたことを認める」旨を述べた、更に議長は「日本代表の提案が主として量的制限の樣相を取扱ふに過ぎず且つ量的制限自體は會議に上程さるべき幾多諸問題の内の極めて限定された一部分に過ぎぬ」ことを指摘し、事情かくの如くなる以上一旦委員會を解散した上次回會議に於て委員會當局の他の重要事務に進むのが最善の策と思惟する旨を述べた、かくして委員會は十六日午後三時半續開するに決定した

無條約時代に備へ 自主萬全策講ず

帝國海軍の根本方針

【東京國通】軍縮會議決裂に依る無條約軍備時代の出現は建艦競爭の事態發生不可避を豫想され此の間に處する我海軍が如何なる態度を持するやは各方面より注目されてゐるが我海軍としては東洋の安定勢力としての地位を確保するに足る實質的軍備の整備に依つて國防の安康を期すべく諸般の情勢をよく洞察して萬全の策を講ずるの根本方針を持してゐる

而して會議決裂後に於る英米兩國殊に米國の動向に關しては特に注目警戒を要する事で米國は依然その優越感を滿たすため飽くまでも世界第一位海軍國としての地位を確保すべく差當り既定計畫たるビンソン建艦計畫を速急實現に向ふ一面太平洋方面に於る武裝强化を敢行するやも知れないがこれ等の事態が表面化して假に建艦競爭が起るとしても我海軍としてはこれに對抗的態度を執るの要を認めず根本方針に則つて國情國民性に即せる至當なる自主的對策を講ずるを得策となしてゐる

脱退通告と同時に 聲明書を發表

【ロンドン十五日發國通】十五日軍縮會議々長に正式脱退通告書を送ると同時に我代表部の發せる聲明要旨は左の如くである

吾人の確信する眞の軍縮は大進攻的武器の全廢若くは大縮減と各國々防上必要に最も適する如き防禦的武器のみの保有に外ならない、此根本意見に關して各國と主張を異にするが爲日本は脱退するが軍擴競爭の意思は毫もない事を强調したい

永野全權の挨拶

【ロンドン十五日發國通】永野全權は日本人記者團との會見後午後六時半から岩下少將其他專門委員列席の上外人記者團を引見し英文の聲明書を發表すると同時に次の挨拶を述べた

帝國政府は世界平和の爲是非軍縮協定を達成したい熱意を抱き會議に參加したが新協定の成立を見なかつたのは眞に已むを得ぬ所であつた、この事は首席全權として日本を代表し諸君に充分諒解してもらひたい帝國政府は會議が決裂に歸しても決して各國政府と建艦競爭をする考へは毛頭ない、軍備の制限、國民負擔の輕減について帝國政府は何れの國家よりも大きな熱意を把持して居る事を特に闡明して置く

蒙古旅行概話（九）

余の扶餘縣地内に行脚の歩度を伸ばしたのは、史蹟を踏査せんがためであつた。今の扶餘縣は昔時遼の寧江州であつて、女眞族酋長阿骨打即ち後の金太祖が寡兵を提げて、當時の遼帝國に對して決戰し、攻むれば必ず克つといふところあつた。現に有名なる遺蹟が、三ケ處に殘存してゐる。（一）は舊伯都訥村外の肇州城（二）は拉林河西岸の得勝陀頌碑（三）は京濱線三岔河驛東北側の石頭城がそれらである。

肇州城址は、扶餘縣城の北門を出で、眞直線に北行して約二十餘里で、伯都訥村に達す。即ち村外の南で路の東側にあり。西は松花江岸に對して近く約十里内外と稱してゐるが、昔時はまだ近くあつたらうかとおもはれるが、北方の松花江岸には約一百里内外といふてゐる。

之を踏査してみるに、殘址が殘つてゐるだけで、内部はすべて耕され、中央のかや南西の方向に一撮土位の丘陵あるも、同じく耕されてゐる。堡壘は土で盛りあげられたものであるが、なんといふても七百五十年から八百年近き以前の築造であり、長年月の間風雨にもさらされて土民らの耕作地ともなり、自由自在にふみにじられて、當時の面影を偲ぶたけで、壘址を一周するに北面は低い丘陵地帶であるが、他は閑濶してゐる、南北十八丁東西も同じく、殘壘の高度約五六尺のところもあるかとみれば平地と殆んど併行してゐる場所もあり、甎礫の跡及び東西南北の出入口は勿論ありたる跡あるもその形はつきりとしてをらず瓦片、陶磁器及び鐵器の破片古錢數個を採拾す、中に熙寧通寶の破片あり。

伯都訥村に泊まりた一夜、村民の言に、耕作の時に甕其他の器物等掘出したることもあるが、無心に取扱ふため、大抵は破壞されたり、古錢を多く掘出したるも扶餘に往つてすべて賣りたれば、現に村民等の中で一個も有する者なしと云ふ。扶餘市にかへり露店や店頭などに多く見うけたれば、余は參考資料として幾何か古錢を買取し、之を檢するに大概宋錢である（寫眞は伯都訥に殘存の金肇城遺址）

帝國至當の主張は 各國も諒解せん

―岡田首相の談話―

【東京國通】十五日の第一委員會を以て帝國政府は會議脱退の已むなきに至つたので岡田首相は此事態に對處すべき帝國政府の態度につき談話の形式を以て左の如く率直に所信を表明するところあつた

英國政府の招請による日英米佛伊五ヶ國海軍々縮會議は帝國と他國との間に主張の疎隔を生じ遂に決裂の已むなきに至つたことは深く遺憾とするところである、國際平和の增進並に軍縮目的の達成はもとより帝國政府の衷心より希望するところであつて今次會議に於ても此方針に基き欣然參加した次第である、帝國政府の主張は公正妥當なる共通最大限設定により關係各國間に不脅威不侵略の狀態を現出し以て世界平和を確立せんとするにあつた、帝國政府は今次會議より脱退の外なきに至つたが帝國政府の主張は必ずや近き將來に於て各國の諒得するところとなり之に依て眞の軍縮達成に至るべきを確信してゐる

徹底的縮小の誠意 諒解を希望

―廣田外相の談話―

國際平和の維持增進に貢獻するは帝國政府の終始一貫變らざる國策であつてこれが爲ロンドンに於る海軍々縮會議の開催に際しても帝國政府は欣然これに參加したのである今次の會議に於る帝國政府の方針は關係各國との間に公正妥當なる海軍々縮協定を遂げ國防の安康を確保すると共に成可く國民負擔の輕減を圖り各國間の平和親交を增進せんとするにあつたのであり、帝國全權をして各國々防の安全感を害する事なく軍縮の實を擧げ各國をして攻むるに難く守るに不安なからしむる爲め各國間に共通最大限度を定め、且つこれを出來得る限り低下せしめると共に攻擊的性能を有する主力艦、航空母艦の廢止及甲級巡洋艦の大縮減を行ふべき事を提議せしめ以て徹底的軍縮を圖り各國間に不脅威不侵略の原則を確立せんことを所期したのである、然るに帝國全權の努力に拘らず我方の公正妥當なる根本主張は各國の容るゝところとならず、尙又會議に於て協定として纒め得べきものを纒めたる上將來關係各國間に軍備競爭の行はれるを避ける爲め軍備競爭をなさずと言ふが如き共同宣言をなし、圓滿に會議を終始せしめんとする我方の誠意も各國の認むるところとならなかつた爲め遂に帝國全權は會議より脱退するの已むなきに至つたのである

▽……▷

然しながら帝國政府は軍縮條約の有無如何に拘らず不脅威不侵略の精神を尊重するもので何等軍備競爭を誘發せんとするが如き意思のないのは勿論である、尙又世界平和のため軍縮事業に協力せんとするの素志は何等の變更なく帝國政府の提唱する徹底的軍備縮小の誠意がなるべく速かに關係各國政府の諒解するところとなるべきを衷心希望するものである

決裂しても 國防費は膨脹せぬ

――高橋藏相談――

ロンドン軍縮會議決裂が列國の建艦競爭は一段と拍車をかけられこれが爲我國防費は益々膨脹し國民負擔は增加するのではないかと憂慮されてゐるが、高橋藏相は十五日右につき次の如く語る、

我國の軍縮方針は不脅威不侵略原則をもつて終始一貫してゐるのであるが、會議の決裂に依つて國防費が膨脹することはない譯だ、從つて又これが爲財政が窮迫し增税を行はねばならぬと云ふ事もない、世間では增税々々と騒いでゐるが、增税などと云ふものは急いでやるものでない、昔から云はれるやうに今日は開源節流即ち資源を探して冗費を省いて行く方針を執らねばならぬ時だ、增税を斷行するたら先づもつて税制の刷新を斷行せねばならぬ、時に國税と地方税源を判然と區別せねばならぬ、現在では國税が增税されると附加税迄增税されることになるから府縣並に市町村に於る附加税制度は先づ以て廢止しなければならぬと思ふ

▽……△

自分は元來地租營業收益税を地方に移讓して自治體の發達を圖り、國税は所得財産、關税、專賣益金等に止め課税の重復を避けねばならぬと信じてゐた、今日に於ては地租移讓の考へは多少變つたが何等か地方に獨立財源を與へて自治體の健全なる發達を圖らねばならぬと云ふ考へは未だに變りはない、斯樣な事は内審であつて充分審議すべき問題であつて自分もそれを大いに期待してゐる

益金八分政府保償の 日滿合辦私鐵會社設立

十年計畫で二千キロ延長計畫

私鐵補助法も公布へ

鐵道網の發達は産業、文化建設の動脈といはれてゐるにも拘らず滿洲國の鐵道は國有鐵道約六千キロ、私設鐵道約五百キロにして朝鮮鐵道の約半分に過ぎず交通網の確立は刻下の急務とされてゐるが、交通部では殊に私設鐵道の發達を助長するため近く私設鐵道補助法を制定、公布することゝなつた、同法は既に起草を了し關係各方面と協議中であるから來る三月末ごろまでには公布される豫定であるが、同法は十年計畫二千キロの私設鐵道建設を企圖したもので日滿合辦による新會社を設立し滿人要人の遊資を集中せしむることに重點を置くため政府は益金補助として新會社の株式に對し八分配當を保償する筈である

私設鐵道法徹底の爲 第一回私鐵會議

八私鐵代表參集二月上旬開催

滿洲國私設鐵道法は昨秋公布されたが施行に關しては未だ一般に趣旨、運用が徹底してゐないため交通部では奉天、ハルビン兩市電を始め全國八私鐵の代表を新京に召集、第一回私鐵會議を開催して同法施行の圓滑をはかることゝなつた、期日は舊正明けごろとみられ大體二月上旬となる模樣である

中銀週報（一月五日十一日）

貨幣發行額	
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

人事往來

▲西尾關東軍參謀長十六日午後奉天へ
▲米内山庸夫氏（ハイラル領事）同ハイラルへ
▲中野琥逸氏（吉林省總務廳長）同吉林へ
▲佐々木虎雄氏（鐵道用品輸入商）同
▲屋田侃陸氏（建築土木請負業）同奉天へ
▲狩谷忠麿氏（鐵路總局工務所技師）同
▲竹村勝清氏（滿鐵社員）同
▲赤澤辰三郎氏（滿洲國官吏）同龍江へ
▲鎌田豐吉氏（辯護士）同東京へ
▲佐田賢治氏（弘電社滿洲支社）同大連へ
▲佐藤、人見兩文書課長十六日午前奉天より來京
▲荒木章氏（滿鐵學務課長）同
▲和田旅順要塞司令官　同
▲河本大作氏（滿鐵理事）同
▲安岡第〇〇〇團長圖們へ

航空往來

▲荒木少佐（飛行隊本部）十六日午前ハルビンへ
▲福山軍醫正（同）同
▲田中茂氏（滿洲國官吏）同錦州へ
▲山内登氏（同）同
▲鈴木少佐　同

偶語

大興公司滿洲土産品陳列所では十五日中銀クラブで關係方面の人々を招待して土産品に關する座談會を開いた▼この企ては昨年も一度催されたことがあり、極めて有意義なものであつたが、當日集つた人々は關東軍の村上顧問を始め實業部、博覽會事務局、外交部情報處、滿鐵その他といつた顔觸れ▼殊に村上顧問はさすがにこの方面の權威者だけにその識見は大したもので眞に傾聽すべきものがあつたが▼何にしても滿洲土産品を一般に紹介することは資源開發、滿人農家並に日人移民農家の副業對策としても誠に必要なものがあり▼各方面の權威者が一堂に集つて、かうして眞劍に研究しやうといふのは實に結構なことで、その裨益するところは決して少くはないであらうと思ふ▼國都建設局自慢の南嶺淨水場も完成し、いよ〳〵本年早々から配水を開始したが、これで當分新京に水の心配はなくなつたわけ▼この機會に終始不撓不屈その局に當つた國都建設局の人々に對して吾々は心から感謝するものだ

社説

全体的立場に立つ日本
軍縮會議脱退と在滿邦人

日本が多大なる財を投じて而してたふとい生命をも數多く犠牲として、滿洲支那の明日のために、且は日本自體の革新のためにもなるところの大きな運動に邁進してゐるときに、狹小なる利害の範圍に囚はれ、目前の功を誇らんとして急ぐ如き諸例を見るのはわれらの甚だしく遺憾とするところである。一九三六年のいはゆる黒線の時期にすでにふみいり、世界をあげて政治と軍事、經濟と文化との緊張味はより一層加重されつゝあるとき、全國民的、また日・滿不可分的共同協力の立場に立つ事の必要は今さら言ふを須ひぬところであらう。しかるにも拘らず、われらの觸目するところ、或ひは新京イデオロギー又は大連イデオロギーといふ如き、滿鐵はまた滿鐵、そして總局、統制會社と然らざる會社等々の如く、いかにもあの島國根性の再現かそれとも人間弱點の發揮か、巨きな時勢の流るるを見ず、杓子定規的職制や學職の經歴に縛られて個々人の實力を重にすることをせず人々がそれぞれの溫室や特殊部屋に閉ぢこもつてゐることが、歴史の進展、文化の繁榮、生活の建設のために、いかにさまたげをなしてゐることか

二

もとより、闘ひは進歩のために、或る場合必要であらうだが、人類の求むる平和こそが理想なのだ。世界の平和人類の幸福、それはわが國がロンドンに於ける海軍軍縮會議に於いても、儼然と主張した大精神であつたのだ。その彼らに容れられざるや、決然脱退を通告、彼らの反省するに至る時期を待つべきは當然である。思ふに全世界に眞の友好平和成るの日はなほ遙かに遠いであらう。われらの大方針は、しかし現實情勢を歪曲するところなく認識しつつ、能ふ限りの少摩擦をもつて理想世界への到達をめざすところにある

三

今日の時勢は、アジアの全局、そして世界の隅々にまで亘つて、全日本民族がこの大陸東方の諸民族と相携へて、歪曲せる、遲疑せる徒輩の眞摯な省察を要求しつゝある時代なのだ。われら滿洲に生活するもの、同胞内に非能率的な小黨派閥の存在横行を容すべきではない。筆者は日前、飛機上より關東州上空を俯瞰し、靜かに起伏する遼東の山並、そして凍れる河、遙なる海上雲遠きを看て、今年年頭の勅題も考へ合はせられ、いろいろと思ひをひそめたことであつた。雲遠くにありしかもわれらは、その暗雲の彼方に、明朗なる建設を待望してゐるのだ

複雜化せんとする滿洲國々際關係（五）
過去は躍進、好轉の連鎖

日本としても開國當初は歐米諸國から不平等の待遇を受けて國家的辛酸を嘗めた經驗もあるので支那現下の要望と調整に對しては從來から常に好意的考慮を約してゐるのである、日本が率先して滿洲國に於ける治外法權を撤廢した事は日本の對支關係に於ても好個の例證の一つである、たゞ支那現土の政治的、經濟的、社會的無秩序、無統制は完全國家である體勢を整備してゐない事を雄辯に立證するものであるから支那は自國内政の整備修明確立に精進する事を怠るべきでない、併し蔣介石内閣が日本に多大の理解を有する閣員を配置したのは藉するに時日を以てすれば兩國の從來の關係は相當改善の實績を擧げ得るものとして差當り前途に擲からざる期待がかけられてゐるのである、素より支那の對日態度の改善は同樣にその對滿態度の改變好轉と人類の福祉增進及東洋の平和確立の大乘的見地から融和愛交を意味するものでなければならない事勿論である

日本の對支經濟的國策として

一、日支又は日滿支三國間の經濟的ブロック形成のため日本は極力物質的及人的援助を與へる用意のある事

一、差當り借款其他の不可能なる場合も一定額（一億圓内外）を限度とするクレヂットを設定する餘地の有無支那の交通及通商貿易上に必要なる各種の援助を與へる餘地の有無を檢討する事

一、日滿支三國は將來金ブロックを形成する事を理想とするもこれに到達すべき暫定的期間支那が銀本位から離脱する事不可能な間日本は尠くとも二千萬圓乃至は四千萬圓を限度として對支銀爲替の變動調節のため在支日本銀行に銀資金設定の可否を檢討する事

一、日、滿、支三國が支那に於ける合辨主義に於る各種企業の組織機構に鑑みて之が毀損又は侵害を蒙る場合三國は共同して防衞の任に當る事を考慮する事

一、諸計畫の立案は現在の日支兩國間の關係に顧みて將來五ヶ年乃至は十ヶ年を段階とした繼續事業として計畫する事

等が擧げられてゐるが、混沌たる日支關係の調整に就ては駐支有吉大使と蔣介石との間に頻々として折衝がかされてゐる、南京政府が國民黨の政治的關與を淸算しなければ日支關係の整調は蓋し困難であらう、支那の當局者は從來排日運動は極力取締るとか親日的人物を樞軸として組閣或は對日外交の衝に當らしめ文字通りの日支親善を顯現せしむる肚裏であると稱してゐるが、支那の軍事なり、財政なりの實權そのものが國民黨に牛耳られてゐる限り日、滿支關係は從來と何等異る所のないコースを辿らなければならないであらう滿洲事變にしても張學良が滿洲を國民黨に委ねた結果起つたもので北支那問題にしても國民黨部の暗中飛躍が北支那民衆の總意に背反した事にその端を發するものである

×

北支の冀察政務委員會は康德二年十一月十一日突如香河事件が勃發して「河北は河北人の手に」を叫んで南京政府の苛斂誅求から脱退せんとする近代的な謂はゞ一種の農民大衆の一揆に發足するものである、この自治運動は滿洲國と接續する河北と察哈爾の二省が先づ「自治」の寶玉を南京政府から奪取するか或は南京政府の下され物として受取るか二つの内の一途を選ばなければならない事となつたものであつた、即ち平津衞戍司令宋哲元とその一黨である北平市長秦德純、察哈爾省政府主席蕭振瀛等の領袖が十一月廿二日（康德二年）天津に參集して協議遂げ北支防共自治委員會の設立を決議したものであつた

康德二年十一月一日の汪兆銘の遭難、同年十一月十一日の上海における邦商の襲擊事件同年十一月四日財政部から布告された銀の國有その他種々なる問題が動機となつて北支の自治運動は恰も雨後の筍のやうに簇々と現はれ各公共團體は請願運動を起し通電は矢の如く各方面に飛んだものである

大陸は動く
南洋で研究の宮地技師歸る
近く世界學界に發表

【東京國通】今から廿年前ドイツのウエゲナー博士が大陸移動說を發表して以來大陸は果して動くかと言ふ問題は世界地球物理學界の大きな歎問となつてゐたが、ウエゲナー博士の說が果して眞なりや否やに徹底的結論を與へる可く日本學術振興會では文部省測地學委員會技師兼東京天文臺技師宮地民司氏を昨年十月廿五日南洋の測地遠征に派遣したが、同技師は助手加藤秀雄氏と共に二ヶ月余に亘り劃期的な測地を終り十三日横濱入港の筑後丸で歸來した、當地技師の觀測の結果は更に今後各種資料と合せ檢討の上世界學界に正式發表されるが、同技師の實測により判明せる所によれば當初の豫期通り大正四年我海軍水路部の位置測定當時よりもサイパン、ヤルート兩島共緯度に於て南方へ〇二秒、經度に於て西方へ〇二秒即ち西南の方向へ廿年間に約六米移動した事實が判明したが、右の數字は地軸の移動なき事を前提としたもので岩手縣の緯度觀測所の結果と照し合せた上大正四年當時と比し地軸の移動なき事が實證されゝば茲に地球は確實に移動すると言ふ學說が成立、從來の地球物理學上の學說に徹底的制定を與へる譯である

駐滿支海軍將士御慰問へ
平田武官を御差遣

【東京國通】畏き邊りでは第三艦隊をはじめ旅順要港部及び駐滿海軍部の軍狀視察並に將兵慰問の畏き思召により左の如く平田侍從武官を各部隊へ差遣はされ聖旨並に御紋章入りの煙草を傳達せしめられる旨十四日御沙汰あらせられた、平田武官は聖旨並に皇后陛下の令旨及び御下賜品を奉じて來る二月十五日東京發各隊に赴き約一ヶ月間慰問の上歸京する豫定である

侍從武官　平田昇

第三艦隊、旅順要港部及駐滿海軍部へ被差遣

丁香廬漫筆（四七）
◎魔物の巨毬（一）

ジャナリズムの新聞記者が何でも知つてるやふで其實何にも知らぬのと同樣一寸此は叶はぬなと思ふと對手の言ふことを何でも聽くやふに見えて其實何にも聽かぬのが支那人だ。

人間が毬をつくと云ふことは毬が小さくて彈力があり其彈力で自から躍ると云ふのが條件であるが支那は人につかれるにはチト大き過ぎる毬である、押せば無論へコむ、無制限にへコむ、誰に遠慮會釋もなくへコむ、そんならへコみ切りかと云ふにそうでは無い、押す力が一分減れば一分丈け向ふが押して出る、又押す又へコむ、弱る又押して出る此方は毬をつく積りであるが實は向ふからつかれてるのでこんな事で物の二三百年も經つと此方がヘト／＼になり棉のやふになつて投出されて了ふ此迄の異民族の大陸政策は大概こんな處が落ちであつた、躍進日本のお手並は如何かナ

×

大體優越感でハチ切れさうに丸くなつてる處躍進々々で足が地に着かぬ處如何かすると人から毬につかれ相で（自分では自覺せぬでも）頗る危かしい。過去三十年間日本は滿洲で張作霖を手毬についてる積りで實はつかれ通しであつた。最後棉のやふに成つて氣が付いて小柄で突き破つたのが滿洲事變である。

×

自分ではついてる積りであり從つて愛用の手毬の如く誤信してたものだから怎うかして破れかゝると頰ぺタを澎らまし顏を眞赤にし息を吹き込んで來たのである。第一奉直戰で奉天軍が散々大敗したときにも顧問の日本軍師が付いて居つて息を吹込んで吳れた、軍糧城で御大張作霖が無論芝居であらうが俺は如何しても退却せぬ城を枕に死ぬと云ふのを眞に受けたかそれとも忠勤の積りであつたか大男の町野大佐は小柄の張を小脇に引抱えるやふにして退却の列車に乘せた、だがアレ丈けの大軍を而かも敗け戰の際手際よく退却さすと云ふことは實に容易の業でない怎うかすると支離滅裂の潰亂に陷る、それを實に手際よく敗軍を收拾して僅少の損害に喰止め山海關まで引揚げて來た、所謂る「全師而返」つたのである、勝に乘じて敵地を占領するのは易いが敗軍の收拾は此に幾倍する難事なそうであるが、其れを物の美事にやつて除けたのは時の作霖顧問後の本庄大將の一世一代の傑作（日本軍では斯かる經驗は得られないから）であつて御本人が歸來後得意氣に話してるのを傍から聽いたことがある。

×

此時こそ本庄將軍は奉天軍の爲めに功一級以上の働きをしたのであるが同時に亦十幾年かの後眞に名譽ある功一級と男爵とを約束付けることにもなつた、何故と云ふに若しあの時張作霖の自滅に任かし援張政策を淸算し對滿方針を更新したならば何樣日露戰後三十年と云ふのだから今頃は極めて平和裡に滿洲が日本に併合でもされ從つて滿洲事變は起らず、功一級にも男爵にもなれずに終つたかも知れぬからである、だから手毬にした積りで對手から手毬につかれてることも滿更悪いことばかりでは無いやうだ。

×

扨北支だが一時一部の人々から日本がつき次第に躍る恰好の手毬のやふに思はれて居た宋哲元が聊か期待に背くと云ふのでそろ／＼不評判になりかけてる樣だ毬も上等ではあるまいがつき手の方も如何かと思ふよ、尤も察哈爾丈の宋が其勢力範圍を河北に迄廣げたのだから矢張此方がつかれてる形だから、過去三十年間親日親日で信じ切つて來たやつが美事裏切られたものだから羹に懲りて膾を吹くの類で近來は反動的に誰れも彼れも僞裝と云ふことに成つてるらしいが道は其中間に在りではないか一諸外國人が心から眞の親日になれるか如何か一大疑問であり太底の場合僞裝と見て可然でないか、其僞裝にも程度があり此方の腕次第で如何にでもなるといふものである德川の普代外樣大小諸侯の内心から服從して居つたものは五指を屈するに足るか如何うか、大部分は僞裝であつたらうが其れを微動だもさせず三百年も續いたと云ふのは家康其他の偉かつた爲めであらう

烏吉密滿軍
打一面を斃す

【ハルビン國通】烏吉密駐屯滿洲國軍部隊は一月十一日大王拉子（一面坡北方一八キロ）に於て匪首打一面の率ゐる約五十の匪賊と遭遇激戰の後匪首打一面以下十七を斃した外小銃十二、拳銃二を鹵獲した我方兵一名負傷、尙同部隊は十日功林鄕に於て趙尙志匪の靑年隊五十を潰滅これを斃し小銃四、彈藥一箱を鹵獲した我に損害なし

奉天、通化定期航空
一週二往復

【奉天國通】滿洲航空會社線の奉天通化間連絡は毎週水曜日一往復であるが、旅客激增のため來る十八日より毎週土曜日一往復增發することとなり東邊道方面と奉天との航空連絡は一週二往復となつたなほ發着時間並に料金は水曜日同樣である

陸相長岡總務廳長を招待

【東京國通】長岡總務廳長は十六日東京驛出發歸任する事となつたので川島陸相は十五日正午陸相官邸に長岡廳長及び謝大使于參事官を招待午餐會を開催陸軍側からは川島陸相始め杉山次長、今井軍務局長、喜多大佐、村上軍事課長等出席午餐を共にしながら、日滿提携の强化其他につき懇談して、同二時散會した

蘇東坡九百年祭
北平の文人達記念式擧行

【北平十三日發國通】蓋世の文人蘇東坡死して九百年、十三日は恰もその誕生日に當るので北平の文人が正午より中山公園に於て記念式を擧行故人の遺業につき歡談を重ねたのである

船舶へ無電裝置

【東京國通】遞信省では航行中の船舶と無線電話連絡を計畫し二月中旬橫濱解纜の秩父丸に無線電話裝置を爲し試驗通話を行ふが成績良好ならば直ちに他の船舶にも機械を裝置する筈で太平洋では日本が歐米より一步先に開始する譯である

「滿洲特產月報」發行

滿洲特產中央會では豫て特產專門雜誌の發刊を計畫してゐたがこの程具體化し來る三月より「滿洲特產日報」を發刊することとなつた、創刊號には過般來滿のドイツ經濟視察團と全滿特產業者代表との大連に於ける座談會內容を始め特產に關する重要問題が掲載される筈であるがその發刊は各方面より刮目されてゐる

文教部語學講習所講習會

文教部語學講習所では第八回語學講習會を一月三十日から六月三十日の間行ふことになつた、申込は一月二十五日迄、滿洲語科は室町小學校、日本語科は大經路兩級小學校、講習生は兩科とも二百八十名である

商況欄（一月十六日後場）

金銀市況

●上海標金

前引	一二五〇、六〇
後寄	一二五、四〇

株式相場

▲大連株式（短期）

	寄	引
五品	一七〇六	一七、七〇

爲替相場

▲上海爲替　日本向　第一回賣 一〇三、二五　買 一〇三、七五

▲倫敦向　[illegible]

▲紐育向　第一回賣 一志二片[illegible]　買 [illegible]

大連爲替

▲上海向　[illegible]

▲天津向　[illegible]

大連金鈔票

寄付 一〇〇、一〇　引 [illegible]

●大連鈔票銀大洋　[illegible]

各地市況

▲奉天株式（短期）　[illegible]

▲橫濱生糸　前場引　後場寄　[illegible]

●哈爾濱大豆　[illegible]

●同小麥　[illegible]

▲神戶豆粕　[illegible]

新京取引所市況

現物（一月十五日後場）　定期（一石値段）（混合百斤値段）　[illegible]

手形交換（十六日）

金票	[illegible]
鈔票	[illegible]
國幣	[illegible]

鮮魚小賣相場（十五日）

百匁ニ付

品名	最高	最低
活鯛	一四五	六六
氷鯛	三三	一八
黑鯛	三三	…
チヌ鯛	…	…
連子鯛	三一	三〇
アマ鯛	四二	…
中小タイ	五五	三三
マグロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	…	…
ブリ	三八	二四
ヒラス	三四	二八
サハラ	七八	七二
サバ	二三	三三
アヂ	二八	…
カレイ	一〇	…
ヒラメ	二五	一三
ボラ	二八	二一
コチ	一七	一〇
コノシロ	二六	…
キス	三一	三〇
イワシ	一七	一六
サヨリ	四八	一八
マナカツオ	六七	一六〇
ムツ	二五	一八
カナ頭	一〇	八
ホーボー	…	…
タコ	二二	一一
イイタコ	…	…
イカ	三八	二三
水イカ	六一	一〇
イセエビ	八五	…
車エビ	八六	七三
アナゴ	一二	八
コエビ	…	…
アマエビ	四五	三〇
アワビ	四四	三〇
カキ	四〇	二〇
ハマグリ	…	…
カマボコ	六〇	四六
チクワ	六	…
マグロ切身	八五	三〇
ニベ同	…	…
ブリ同	七〇	三八

北滿

近來にない酷寒に 北滿都市の薪炭缺乏す

鐵道配車意の如くならず 空しく奥地に山積

【ハイラル國通】本年北滿の氣溫は零下四十七、八度といふ數年來見ざる酷寒に一般民の薪炭消費量は豫想外に多く例年冬季牛車に依り間斷なく搬出せられてゐた蒙古部落よりの薪炭も人馬の凍死多く、これが搬出停頓せるため目下全市に薪炭の缺乏を來し二萬の市民は寒氣に震へつゝあるが札蘭屯、牙克石、免渡河には何れも薪炭が山積してゐるも鐵道貨車の配車意の如くならず、これ又搬出に困難であるため右に就てハイラル警務廳、ハイラル警察署、領警各署長の連名を以てチチハル鐵路局長宛に貨車の運行をメントガーハイラル間及びジヤライノールーハイラル間に相當配車方を要請した

ハイラルの燃料飢饉に 鐵路局も汗ダク

【ハイラル國通】ハイラルに於る燃料飢饉はその極に達し市民の困憊甚だしく此狀態が今後しばらく繼續せば由々しき大事に至るやも測られずと憂慮され、特務機關、警務機關等ではチチハル鐵路局長宛に實狀報告貨車運轉の圓滑を期せられたいと要請するところあつた、在海二萬の市民は燃料缺乏に酷寒に震へつゝ鐵路局の應急善處を要望してゐる

右に對しチチハル鐵路局長は齋藤機關長に左の如き返電を寄せた

濱洲線に於る滯貨輸送に關しては日夜焦慮しつゝあるも酷寒のため機關車に故障頻發意の如くならず、急を要する軍需品の輸送にすら應じ得ざる窮狀にして之が對策に就ては總局と協議手配中なるが一方機關車の狀態昨今稍々好轉を見つゝあるにつき漸次善處し得る見込みにつき諒承乞ふ

寒さと餓に泣く カード階級

當局、積極的救濟策を樹立

【ハイラル國通】零下四十五度を下る嚴寒のハイラルにその日のパンも無く餓と寒さに死線を彷徨しつゝある貧民の上に暖い警察の手が延べられる、即ち今度各警察署では貧民救濟を計畫し、來る廿四日から開始することとなつた、當局の調査に依ればカード階級として救濟を要するもの滿露人三百餘名で一人一ヶ月約二圓見當で主として主食物の給與を爲す事となつてゐる、資金は日滿露人の寄附金を募集する事となつてゐるが、此際日滿親善、民族融和の見地から日本人方面からもどし／＼積極的援助を期待してゐる成績次第によつては嚴寒を去り彼等が自由に働ける樣になるまで救濟事業を繼續する事になつてゐる

四名の怪露人 嚴罰に處す

【ハイラル國通】昨年十一月四名の露人がハロンアルシヤンに行くと稱して許可證の下附を受け、その後外蒙ウジムチン方面に逃亡し最近再び國境方面に現れタルバカン狩りに出たところを發見、直ちに逮捕取調べ中であるが、當局は將來を慮り嚴罰に處する意向である

寫眞 新任安東地方事務所長森景樹氏は十三日午後五時十分着「ヒカリ」にて着任した（寫眞）は舊所長島一郎氏、新所長森景樹氏

間島大豆の……（二） 改良と共同販賣

二、大豆共同販賣組合の組織並に運用

從來の實績によれば間島に於る共同販賣は如何に優秀品を扱ふことも出廻數量僅少なる場合は到底充分なる値上りを見る事が出來ないので共同販賣に於ては極力農家の精選を奬勵するは勿論であるが特に販賣委託大豆を多量ならしめ併せて販賣の便宜に資せんが爲左記要項により各販賣所を中心とする（必しも地理的中心を意味せず）出廻圏內に大豆改良實行組合（總領事館側は大豆共同販賣組合）

1名稱 大豆改良實行組合（總領事館側は大豆共同販賣組合）

2目的 優良種の普及、生産品の調製及販賣方法の改善

3事業 優良品種の普及、乾燥調製の改善共同販賣

4組織 各販賣所を中心とする出廻圏內の農民を以て組織する、必要ある場合は數組合に分轄するも差支ない

三、取扱大豆の種類規格並に標示

共同販賣に附するものは組合員の生産大豆全部とし其の區分及規格は次による

1改良大豆

イ品種 目下普及中の四粒黄及び白眉系統のもの

ロ規格 乾燥を充分ならしむること

異品種の混入 百分の二十以內

夾雜物の混入 百分の四以內但し夾雜物中には屑豆を含む

斤量 一麻袋一四二斤

包裝 鐵筋新麻袋とし口縫方法は五本撚以上の麻糸を二重にし袋口を二つ折とし一方より廿針以上縫ふものとす

2在來大豆 乾燥を充分ならしむる事

夾雜物の混入 百分の四以內但し夾雜物中には屑豆を含む

斤量 一麻袋一三五斤

包裝 一空古麻袋を利用し口縫方法其他は改良大豆に準據す

共同販賣大豆には各麻袋の中に組合名、品種を記入し指導員の捺印せる籤を入れる

四、販賣斡旋方法

販賣斡旋は生産者、國際運輸會社、朝鮮人民會、指導技術員の四者に於て左記により實施するものとする

1要旨

共同販賣大豆は指導技術員立會の上、所定の申込書を添へ各販賣所開設地に於ける國際運輸倉庫に入庫し國際運輸は之に對し所定の受入書を發行すると同時に一袋に付き三圓見當の前渡金を委託者（生産者）に支拂ふ、國際運輸は所定の期日に名販賣所別に一車單位に取纒め貨物預證券を發行し間島省長及び在間島總領事に提示し兩者は此の證券により一般需要先並に間島內の有力なる穀物業者に對し競走入札を爲さしめる

2販賣委託手續

イ、生産者（組合員）はその生産大豆の指導員立會の上申込書と共に各販賣所に於ける國際運輸に提出する

ロ、國際運輸は之に所定の檢査を爲し申込書の上片（假に甲片と稱する以下同じ）を生産者（組合員）に返戻する

ハ、生産は甲片を同受入證發行係に提示する

ニ、受入證發行係は甲片と引換に受入書を支給する

ホ、生産者は前項の受入證により一袋に付き左の金額の融資を受け同時に借用金證書を提出する

鐵道沿線販賣所三、〇〇圓

沿線以下奥地販賣所

頭道溝二、五〇圓、三道溝二、〇〇圓、百草溝二、五〇圓

琿春 未定、黑頂子、未定

南坪 未定

へ、前項の前渡金に對しては借入の當日より決濟の當日まで日歩三錢五厘の利子を附す（以下略）

東滿

龍江省農村發達策に 産業指導官會議開催

【チチハル國通】龍江省實業廳では康德三年最初の産業指導官會議を來る廿、廿一日の兩日に亘つて召集、模範村農會開墾その他に關して指示を與へる筈である

舊歳末特別警戒 特別密行班を組織

吉林警務廳の試み

【吉林支局發】舊正もいよ／＼目前に迫つたので吉林警察廳に於ては年末特別警戒に只一つの事件も突發させまじと原田捜査股長總指揮官となり十四日より廿三日迄で管內各署より若き腕きゝの刑事數十名を選拔特別密行班を組織し省城內外は勿論隣接各部落に至るまで水も洩さぬ嚴重なる特別警戒を行ふ事となつた尚本年度は不審の點あれば容赦なくどし／＼引致訊問し不良徒輩の檢擧に徹底を期すとのことである

靭仲次郎氏の美擧

【吉林支局發】昨秋の肅淸大討伐を敢行した後に於ても皇帝に引續き零下三十餘度の酷寒を冒して日夜討匪工作に專念してゐるが、この皇軍の血の滲む樣な勞苦を犒はんとて大阪三品取引所仲買人靭仲次郎氏從來國家的事業に貢獻せられた事枚擧に遑なく先年陸軍大臣より軍事功勞者として表彰された人で此程舊知の間柄なる吉林守備隊古田少佐の許に金三百圓を贈り「吉林守備隊討伐勞苦の慰問の一助として下さい」と申出でたので守備隊當局では非常に感激し之を以て蓄音器數台を購入し僻遠の地に分駐せる部隊に分與して同氏の厚意に照明することゝした

敦化雜信

▽敦化高原も本年は格別の烈寒で四十年振りだと滿人老人の話だが斯した酷寒の年は豐作だといふので喜んでゐる、何せ零下三〇度から四〇度が殆んど常溫になつてゐる、邦人の世活狀態殊に食料等名狀出來ぬ程困つてゐるお正月の屠蘇まで氷といふ有様である

▽先づ正月は恒例により日本居留民會の主催による日滿官民の新年互禮で出席者二〇〇名日本小學校で開催され草野副領事松井〇〇隊長盧縣長の祝辭始まり校堂溢るばかりの和氣靄々に日滿兩陛下の萬々歳を三唱し新年を壽く、日出度と共に實に麗らかな日滿親善の繪卷物であつた

▽松の內而も四日の早曉死を急いだ羨しいほどの男女合意の情死があつた男は福島縣人國道局敦化出張所員玉置信芳（二十七才）女は福岡縣人料亭招福の別嬪さん中村マツ（二十五才）であつた、原因は豫ねて二人の仲のよ過ぎたのは勿論玉置が負傷より片輪になり將來を悲觀したのに女も同情したものらしい

▽勇壯な義勇消防組の出初式が八日午前十時より擧行されれ早曉打ち出す警鐘に七十二名の組員一同極寒三十度の中に正帽絆纒の正服に身を圖們領事館庭に勢揃ひ久保署長の祝辭訓示に始まり規定の點檢をなし見事なる梯子乘りの妙技を演じ型の如く式を終了總指揮古開組頭の訓示挨拶あり冷酒を乾杯して市中行進に移り敦化原頭に於ける年頭の仕擧であつた

▽敦化を中心とする木材界は今將にその大活躍期にあり本年始めての事業實施である集團伐採は大石頭及小石頭の二伐採組合によつて佐々木（小石頭）石田（大石頭）の總指揮により完備せる警備と見事なる計畫によつて各々日滿從事員五千名が活動中で已に相當の出材を見せ、極めて良好の成績を擧げてゐるがこの分なら本年度の當地木材業は順調に進むであらう

▽嚴多の敦化に小ふさわしい圍碁會が生れ來る十九日（日曜）壽樓に於てその發會式を兼ね第一回の碁會を開催するスズラン主の德本氏領警の津村氏壽樓主の赤城氏が目下準備を急いでゐる當日は正午より壽樓に於て本社支局後援で開催し會費二圓賞品も澤山準備あり好碁家は多數振つて參加を乞ふ申込所はスズラン食堂（電話五六番）本社支局（電話一二三番）

▽浪界の巨頭その獨歩的正調の宮川左近師は大連に於て新年初擧行をなし奉天、新京、北滿を巡演の途にあるが來る二十一日（一日限）當地城內戲院で開演する

南滿

"自分の村から斷じて匪賊は出さない"

朝陽縣南部地方の肅正成り 松井部隊感激の的となる

【承德國通】熱河駐屯川岸〇團所屬松井部隊昨秋の大討伐により亘魁劉振東、苑九占等の合流匪の殘滅されて以來從來匪賊の横行地と目された朝陽縣南部地方の治安は急スピードに確立せられ、引續き行はれた軍と省縣合力の大童の宣撫工作は見事に奏効し同地方に一大平和境の現出も近きにありと目さるゝに至り同地方官民は擧げて喜色に溢れて居り、尚昨多より

本年

にかけて劉振東の殘黨を始め、青山、德勝、天龍、海青等著名の小頭目が續々として歸順を申出でつゝあり朝陽縣當局は目下之が應對に忙殺されてゐる有樣であるが、この喜ぶべき現象の裏には昨秋敢行された松井討伐隊、謝宇杖子の血戰の偉大なる功績が潜んでゐると共に一面討伐隊將兵によつてなされた知られざる陰の行爲の數々が隱れてゐる事が判り、悪鬼をもひしぐ皇軍のやさしい一面は一般の賞讚と感激の的となつてゐる、即ち、松井隊長は討伐開始に當り部下將兵に對して「日滿親善の爲には一擧手一投足に至るまで細心の注意を拂ひ決して老若婦女子には危害を加ふるな」と嚴命したと傳へられ忠實なる將兵達はよく此の命令を守り晝夜兼行の猛烈な追撃の中にも僅かの暇を偸んでは飴玉を小供等に與へたり病床に横はる滿人を見出しては携帶用のクレオソートや健胃散を惠んでやるなど

奇篤

の行爲は至る所土民の話柄に上つて居る、又從軍中の若い滿人通譯が討伐地の美人に結婚を申込まれ之が松井部隊長の耳に入り隊長の媒酌で陣中に華燭の典を擧げたといふエピソードもあり、皇軍が同地引揚げの時は兵士の腕に抱きついて別れを惜んだ小供や老婆もあり保甲長等は異口同音に「將來自分の村からは斷じて匪賊を出しません」と隊長に誓約したといはれてゐる

中代討伐隊奮戰 紅軍匪を撃退

＝强行軍に凍傷患者續出＝

【奉天國通】中代討伐隊は十二日午前六時桓仁縣城西方八里　子を紅軍匪らしきもの通過せりとの報告に零下三十八度の極寒を冒して出動强行軍の結果午前十時に至り八里子南三百米の高地の密林中に於て該匪を發見、之と激戰八時間の後午後六時敵に多大の損害を與へて之を撃退したが此の戰鬪に於て中代討伐部隊は午前六時出動以來續行した强行軍に續く激戰に晝食も夕食も攝らず奮戰した爲負傷者は僅か七名に過ぎなかつたが激戰が長時間に亘つた爲めに齋藤特務曹長以下卅名凍傷患者を出した、同部隊は同日午後十一時八里　子東方柞木臺子に到着、同地で患者の應急手當中であるが重傷者も相當ある模樣である

昨年三ヶ月の 安東省歸順匪總數

二千餘名の好記錄

【安東國通】昨秋十月初旬より十二月末日までの三月間に亘つて安東省下各縣一齊に行はれた討伐肅淸工作はその規模の大きな點、長期間に亘る點、日滿軍警を總動員した點等により實に劃期的成果を收めることが出來たが安東省公署警務廳の調査によれば此三月間に於る、歸順匪首百二十名歸順匪總數二千十三名と言ふ素晴らしい記錄を示してゐる

松岡總裁動靜

【安東國通】十五日來安した松岡滿鐵總裁は十六日午前九時より社員クラブに於て森、島新舊事務所長以下滿鐵社員に對し四十分に亘り訓示を行ひそれより地方務所に至つて所長室に於て安東市民有志と會見陳情を受けた後午前十一時發「ひかり」で桝谷領事、王省長以下安東新義州民多數の見送りを受けて奉天に向つた

新義州無電局竣工

當分航空電信のみ取扱ふ

【安東國通】一昨年六月以來新義州俊浦洞に工費六萬圓を投じて工事中であつた新義州無線電信局は昨年末竣工、十五日から新義州無線電信局の看板を掲げ百三十尺のポールから新らしい電波を送り出してゐる、本局は當分の間航空の安全を期する爲京城、大連奉天間の航空無線のみ取扱ひ初代局長に三島仁氏が就任した

安東省城の築堤工事

解氷早々着工

【安東國通】本年度豫算を以て決定を見た安東省城の築堤工事は既報の如く三年繼續二百萬圓で本春解氷早々より着工される事になつたので右工事開始の準備打合せのために十三日朝國道局本間第二技術處長、大迫總務司長の兩氏來安し省公署當局と具體的協議を行ふところあつた

安東縣警察隊 九省匪を撃退

【安東國通】十四日午後三時頃寛　縣第八區安平河村北方五キロの地點に於て安東縣第一區紅石村分署長張巡官以下廿五名の討伐隊は匪首九省以下三十と衝突、交戰一時間卅分に亘り敵五を射殺撃退したが討伐隊も警士二名、戰死、負傷一名を出した

大連白系露人 事務局結成

【奉天國通】大連白系露人事務局の結成運動はその後進展近く發會式を擧げることゝなつたが、支局長にセミヨノフ少將が就任、顧問にハグレスキー、フーザエスコ兩氏が推されるものと豫想されてゐる

家庭

食後の痛飲は有害
お酒の榮養價
問題は消化器の强弱

◇…酒の榮養價はどれもこれも似たり寄つたりですが、歸する處はアルコール含有量の如何によつて違ふといふことになります、で日本酒ではアルコール含有量は十四パーセント內外、ビール四パーセント內外、その他ウイスキー、コニヤク等の强烈な酒になりますと四十パーセントから六十パーセントといつた具合です、要するにアルコール含有量の多い程榮養價は高いといふことになります、そこでアルコールは一體どういふ榮養を吾々に與へるかといひますと、先づアルコールが身體の內で燃燒してエネルギー（熱量）を與へる、といふ事になります。

◇……◇……◇

◇…で、一瓦のアルコールは約七カロリーの榮養價を與へる譯です、これらはいづれも含水炭素とか、蛋白質などよりはるかにカロリーが多いのです、即ち含水炭素、蛋白質の一瓦は僅かに四カロリーの熱量を與へるに過ぎません、歸するところ酒類を分析すれば、酒精エキス分 糖分、糊精、グリセリン、酸、灰分といつたものですがアルコールを除いた他は問題になりません

◇……◇……◇

◇…酒精飲料を飲むと、その中に含まれて居るアルコール分は消化管から吸收され分解されるものですが、そのうち一乃至二パーセントは體外に排出されます、で此の酒精が體內で燃燒されると、他の燃燒さる可き物質、即ち含水炭素脂肪のやうなものが節約される譯ですから酒類を常用するもので消化等の健全なるものは肥るといふ結果になります

◇……◇……◇

◇…ですけれども酒類の大量攝取とか、又は持續的攝取はいろいろな身體上に弊害を來すものですから榮養價の上から見ても先づ藥用として飲む可きものといつた方が無難でせう。

お正月の夜更しで肌は荒れません？
外出就寢時の注意が大切

毎年のことですがお正月にはどうしても夜ふかしの機會が多くなり勝ちですので、それでなくとも皮膚の荒れやすいこの頃知らずに肌を惡くしてしまふやうになります

冬の間

のお手入れとして、あまり火鉢だとかストーヴに近々とお顏をおかざしにならぬ事、これは外出前化粧にかかります場合は殊に注意しませんと化粧ばえもしませんし、化粧くづれも激しい上に、お顏がむくんだやうになり、みぐるしいのです。夜ふかしをなさつた場合おつくらでも就寢前はナイトクリームなりコールドクリームなりですつかり白粉を拭ひ後を化粧水で拭つておきになる事口唇は荒れ易いですから、油性のクリームかリソブポマード、メンソレタームの類を塗つておやすみになる事をお勸め致します、目もまた疲れてゐますから、アイローミョンで洗眼なさるのもよろしいしホーサン水でも結構です

洗顏の

際の注意は、度を越えた熱い湯を御使用になりませんこと、ムシタオルなど御使用になりました際は、必ず冷水でひきしめておきますこと外氣がお寒いのですから、ぜひ冷水を使用して、一度ひらいた毛穴をひきしめておきませんと小皺を造る原因となります、多分はかなり皮膚の抵抗力を養つておいて、容易に荒れないやうにする必要もあります これにはやはりマッサーヂが一番でせう。

滿洲國体育界の……康德二年度回顧（一）
大滿洲帝國体育聯盟主事　久保田完三

康德二年の滿洲國體育界を形の上より更に又內面的實蹟より顧みる時、將に第一期建設時代に入つたものと言ふことが出來る、康德元年十二月東京に開かれた第二回東洋體育協會の總會に於て、滿洲國が理事國としての確固たる地位を得たと言ふ國際的飛躍の第一階段が康德二年の對內的工作を一層力着けた一つの大きい誘因となつたことは言ふまでも無いところ、世上種々の外面的目標が云々されてはゐるが、之も畢竟各國々に取つてはその國民の普遍的體位の向上が最大眼目であることを思ふ時に、滿洲國の當事者が東洋體育協會の理事國となつたと言ふ惠まれたる事實を時代的に巧みに利用（勿論いい意味に於いて）して　康德二年を國內工作第一主義の方策を以て進んだことは、洵に當を得たものであると言ひ得よう。

× ×

國家の全面的理解と實力の中に養成さるべき選手が、滿洲國の樣に、未だ國際的レベルに達してゐない時代を有する國に於いては、スポーツの國際進出の目的は、それに參加すると言ふ單なる形式的條件にのみ置かれるべきものではなく、國際的に進み得たと言ふ組織上の確認が一大刺戟となつて、國內のレベルを高めることが出來ると言ふ點にこそ、最も大きい期待を待つべきものではなかろうか。

創業時代の短い歲月が滿洲國體育界に色んな意味に於ける多くの試鍊を與へた、而して之に處すべき同人の限り無い努力の結朱が、康德二年の建實なる歩みとなつて來たことを茲に衷心祝福すると共に、以下一ヶ年の事蹟を顧みて康德三年の新たなる向上を期せんとするものである。

△國際關係の進展

康德二年度國際關係事業中記錄すべきものには

一、滿洲に於ける日滿體育聯絡委員會
二、滿洲帝國皇帝御訪日記念日滿交驩競技會
三、第三回東洋體協總會
四、滿洲體聯の國際陸聯加盟問題
五、日滿足球定期戰
六、渡歐日本學生陸上競技選手歡迎競技會
七、國民體育同志會の問題
八、滿洲に於ける日滿籃球定期戰

等を擧げることが出來る

一、滿洲に於ける日滿體育聯絡委員會

二月十八、十九兩日滿洲體育協會（滿洲に於ける日本側體育統制團體）と大滿洲帝國體育聯盟當事者の間に聯絡委員會が開催され、滿洲のスポーツ統制問題に關し隔意無き意見を交換し非公式ではあつたが、左の重要なる問題を萬場一致決定した

一、將來滿洲體育協會と大滿洲帝國體育聯盟を合理的合同編成とすべきことを理想とし、關東州をも含め一丸とする滿洲スポーツ・ブロックを形成すること
二、これが實現には愼重なる準備と適當なる時機を把握すべきものとし先ず相互の提携聯絡を緊密ならしむる爲、日滿體育聯絡委員會を構成すること
三、內部的促進工作として滿洲に於ける日滿選手を包含する大陸選手權大會（陸上競技）を年一回開催すること、尙機會ある每に各種目の合同競技會を擧行すること
四、東洋體協に對しては滿洲スポーツ・ブロックによつて加盟することを原則として以上現地に於いて鞏固なる基礎を築くと共に次の聯絡會議にお互に之が原案を持ちより、滿洲國案を統一して東洋體協に提議すること
三、以上の原則の實現を期すべき一方法として滿洲居住各民族が均しく實施すべき體操を創定すること

以上は滿洲體育界の劃期的懸案とし今後の動向に多大の關心を有するものである。

吉？凶？ 一月生れの赤ちゃんの（運勢）

（此）の月生れの子供は概して、一生を通じて幸運であるが幼年、少年及び老年期が幸福で、中年時代が比較的に不幸であります。此月生れの子供は、表面剛頑のやうであるが內心柔和、親切であつて、一面に頗る根強い耐忍力と、自信力とを持ち、人に屈する事を忌む性質があるから、其養育上、注意すべき事は、頭から叱らないやうに、特に人の面前で叱る事を避けねばなりません。それは子供心にも、前に述べました通り自信力を傷けられ、人に屈する事が嫌ひであるが爲であります。此の場合には

（そ）れを解き聞かせ、又は相談的に持ちかけて、得心さす事が最も良い方法であります

尙ほ性質として、心中に少しの邪氣邪心がなく、誠實正道を好むため長上の人から愛される場合が多いのであります少年時代になると現在の位置境遇に滿足する事が出來ず、何處迄も向上發展せんとする心が強く物事に果斷的に進み何事も自己一人で決定し、親兄弟の言を用ひず、爲めに失敗する事がありますから、此の點は注意せねばなりません中年期になりますと、注意深く、思慮ある人物となり

（輕）々しい事は致しません。萬事に遠慮謙遜の情誼を保ち濟む事にも、心を惱ましたり苦勞勝ちで、苦勞せずとも義俠心に富んだ、人情深い人となります。自分の職務に對しては、誠實で表裏なく立ち働くと云ふ性質を有して居るために苦勢を苦勢ともせず、又遠慮過ぎて

（好）機會を取り逃がす樣な事のない樣にして、權利義務は遠慮なく主張すべきであります。老年期には福運が向つて來て、安心な生涯を送る事が出來ます。

今日の話題

△まづ中古時代、白鳳五年の正月十七日、宮中南門に於て大射が行はれたと「大日本史」に記されております。

△羽柴秀吉が三木城攻めに二年間、遂に敵將別所長治の一族を滅ぼしたのは天正八年の一月十七日でした

△東京明治大學の前身たる明治法律學校が創立したのは明治十四年の十七日であります。

△今日はローマ字綴方の統一を審議する第一回委員會の開かれますこの十七日といふ日はローマ字會にとつてゆかりの深い日で、そもそも我國にローマ字會の生れたのが明治十八年のこの日であります。

△アメリカの偉人フランクリンの誕生日は西暦一七〇六年の丁度同じ十七日でありましたまた今日はイギリスの老政治家ロイド、ジョージもやはり誕生日に當りまして西暦一八六三年に生れ、滿七十三才となるのであります。

ラヂオ　けふの番組
（M・T・C・Y 新京 放送局）十七日（金曜）

朝

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 氣象通報（大連）
七、一五 初等滿語講座（大連）講師 秩父固太郞
七、四〇 初等日語講座（奉天）講師 近藤 喜助
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏
九、二〇 料理獻立
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 名刺年賀狀の整理 赤塚 久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京、引續き新京）

晝

〇、〇一 經濟市況（大連、引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）手風琴
行進曲 双頭鷲旗の下に（ヴアーグナー作曲）
圓舞曲 たゞ一筋に（ヴアルドトイフエル作曲）
ワルツ 愉快なワルツ（アツカー作曲）
ポルカ 森の音樂會（ユラス作曲）
ワンステップ ピスクラ
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 白天演藝（哈爾濱）
一、二〇 ニュース（滿語）
一、三〇 成人講康（滿語）康德三年度海軍之希望 江防艦隊司令官 尹祚乾
一、五〇 下午演奏（大連）
二、〇〇 經濟市況（大連）引續き 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、二〇 相撲實況（八日目）春場所大相撲 東京兩國々技館より中繼
備考 左の放送時間には中斷す
三、三〇 經濟市況

夜

五、〇〇 子供の時間（大連、引續き新京）童話 健ちやんと紙鳶（大連）大連光明街小學校 石田 繁
五、二〇 コドモの新聞（東京）
五、二五 氣象通報、番組豫告 闘屋五十二
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組、官廳公示（滿語）
六、二五 政府公報（東京）
青年の夕
六、三〇 講演 一、國文學に現はれたる愛國心　二、獨逸の青年文學と愛國文學　文學博士 高木 武　植村 淸延
七、一〇 詩吟 山田 積善
七、二五 名作朗讀 凱旋（趣味の遺傳の一節）夏目 漱石作 土岐 善磨
七、四五 ラヂオ・ドラマ ジャンヌ・ダルク 作並演出 飯島 正
八、三〇 時報ニュース（東京）引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇（哈爾濱）烏盆計 喬 志青 唱 李 秀山 李 慶鈞 場面 崔 鑑田 外 五名
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）一、講演「歷史の聲」ダマンスキー　二、ニュース

明朗！青年の夕べ
健康、潑溂の內容を盛つて　後六時三十分東京より

年明けて最初の「青年の夕」が東京より放送される、質實剛健の氣風と明朗日本への力強き呼びかけが「青年と文學」といふ別主題の下に意圖されたところに今晩のプロ編成に特色があらう、先づ六時三十分より高木武、植村淸延兩氏の講演があり、引續いて七時十分より山田積善氏の「詩吟」七時二十五分より土岐善麿氏の「名作朗讀」があり最後にラヂオドラマ「ジャンダルク」の放送が行はれる

ラヂオ・ドラマ　ジャンヌ・ダルク
〔後七・四五 東京より〕作と演出…飯島 正

第一景 ドンレミイの田舍
第二景 シノンに於ける王子の居城
第三景 オルレアンの城外
第四景 ランスの大伽藍
第五景 コンピエンヌの戰場
第六景 ルウアンの牢獄
第七景 ルウアンの刑場

配・役
ジャンヌ・ダルク　竹久千惠子
王子シャルル・ド・ヴァロア　吉水辰三郎
僧正コオション　宮島 啓夫
男A　友成 若波
男B　今井 緑郎
語り手A　根本 淳
語り手B　髙橋 潤
その他大勢及音樂等

ジャンヌダルクは、無邪氣な田舍娘であつたが、イギリス軍に蹂躪されてゐるフランスの國難を見るに忍びない。神の靈感を得て、フランスを救ふ使命を自覺し、王子シャルル・ヴァロアの許に行く。彼女はシャルルを王位につけ、國の大半を支配してゐるイギリス軍をフランスから追ひ拂はうと決心する

◇……◇

オルレアンは當時イギリス軍の爲に包圍されて今にも落城しようとしてゐた、ジャンヌはフランス軍の先頭に立つて、イギリス兵を攻めオルレアンの圍みを解いたそしてジャンヌは、王子シャルルをフランスに於て王位につけた、かうしてジャンヌの力に依つてフランス軍の勢力は頗る優勢になつたが一時小康に安んじたシャルルは更にフランス統一の大事業に乘出さうとはせずジャンヌの言葉を實行しない。

◇……◇

ジャンヌは當時イギリス兵の手中にあつたパリを奪回しようとして、手兵をひきゐて戰つたがかへつてイギリス軍の爲に捕へられる。そして神を怖れぬ所業であるといふかどに依り、彼女はルウアンの刑場に於て、火刑に處せられる

……竹久千惠子さん

山田積善氏の「詩吟」
後七時十分より

一、偶成　山田 位・作

この詩は、中央敎化團體聯合會の募集に應じて入選した作品で山田位君は、相州浦賀町の人、本年十五才の少年です。

拜讀す精神詔勅の文。余儕の意氣は雲を淩がんと欲す春秋十二早くも過經す。何日か其れ能く聖君に答へん

二、舟至由良港　吉田松陰・作

首を回らせば。蒼茫たり浪速城、篷窓又聽く。杜鵑の聲。丹心一片、人知るや否や。家鄕を夢みず、帝鄕を夢む。

三、有感　山崎闇齋・作

坐に憶ふ天公の世塵を洗ふかと。雨過ぎて四望更に淸新。光風霽月今猶ほ在るも唯だ缺く胸中洒落の人。

四、山堂夜坐思亡友　木戸孝允・作

一穗の寒燈眼を照して明かなり。沈思默坐限なき情。頭を回らせば知己人已に遠し。丈夫畢竟豈名を計らんや。世難多年萬骨枯れ。廟堂の風色幾變更。年は流水の如く去つて返らず。人は草木に似て春榮を爭ふ。邦家の前路容易ならず。三千餘萬の蒼生を奈せん。山堂夜半夢結び難し。千岳萬峰風雨の聲。

……山田積善氏

後六時卅分よりの講演

一、國文學に現れたる愛國心
文學博士　高木 武

髙木氏は日本大學講師で國文學者です。

我が國は萬世一系の皇室を中心とし、綜合的家族制度を以て組織せられ、家庭が擴大して國家となり家庭精神が發達して國家精神となつてゐる上に、國土も風光が明媚であり氣候も中和にして、國民の生存活動に適してゐるから、我が國民は特に愛國心に富んでゐる、そして、愛國心の發動してゐる過程は、さまざまな文獻の上にあらはれてゐるがこゝでは國文學の作品の上にそれがあらはれてゐる目ぼしい過程について述べることにする講話の資料としては、古事記、日本書紀、祝詞、宣命戰記物語、神皇正統記、謠曲宴曲各種の歌集等を用ひるつもりである

二、ドイツの青年文學と愛國文學
吹田 順助

吹田氏は東京商科大學敎授でドイツ文學者です

青年と文學といふことに關して西洋特にドイツの青少年文學のことや、愛國文學のことを概說したい、第二の國民たる青年がその國の國家發展にとつていかに重要なものであるかは、說明を要しないところであるが、ドイツでは可なりの昔から青年の社會的敎育といふことに、非常な力を入れてゐるナチス・ドイツの青年結社の如きは、その一例である、文學にも青年文學といふ一つの範疇が出來てゐる位で、これがどんなものか、どんな傾向のものであるかを述べるつもりである。

文藝

新年文藝三等入選

奈良の女（上）

吉元長男

一

とう／＼來る所まで來て了つた、汽車に乗り、そうしてそれが動き出すと、俊一はそう思つたが、又反面何だかホッとした様な氣持でもあつた。考へてみればまつたくあわただしい此の數時間だつた。然しなほよく考へてみれば、そのあわただしさも、自分の良心を押へつけて、無理にあわただしくして、體だけを此の列車に運んで來た様なものだつた―――例の如く、今日も張り切らない一日を學校で送つて、ボンヤリ校門を出た途端、急に物に憑かれた様に奈良行の事をきめ、早速ポケット案内を買つて下宿に歸り、手廻りの品を小さなトランクに收めて、下宿の小母さんには「二、三日一寸旅行します」と云ひ、休みでもないのにまあ呆れた、と言ふ様な顔を後に殘して六時頃下宿を出てしまつた。市電で伊勢崎町に出ると、知り合ひのオデンヤに寄り、こゝでも「二三日旅行します、まだ時間があるので映畫でも觀てきますから」と云つてトランクを預け、洋畫專門の〇〇座へ入つた。空虛な心で觀た眼には至極退屈で長かつたがそれも十時過に閉ねて、それから又オデンヤ、驛と、めまぐるしく廻つて、とうとう此の十時五十分の鳥羽行に乗り込んで了つたのだつた。

Yを離れた氣車は、もう程ヶ谷邊を走つてゐるらしい、街の明さも何時の間にか、もとの闇になつて、時々小さなネオンや、街道の燈が矢の様に後に飛んで行く。列車内は滿員で掛ける席など一つもなかつたので俊一は仕方なく、トランクを床の上に置いた儘立つてゐた。明日迄立ちづくめか、と思ふと些か落膽もしたが、今自分の行つてゐる事を思へば、此の位の事は、當り前とも、大袈裟に、天罰とも思へた。第一學生が學校をサボリ、背廣を着て奈良に行く、然も女に會ひに行くなんて、やつとあわただしさから逃れて、體にも心にも餘裕が出來て來ると、縛られてゐた良心が頭を持ち上げて來た。そうすると仕方がない、學校に居たつて仕事が手につかないのだから、それに會つて話さへつければいゝのだから、と自分に云ひきかせたが、すぐ亦後から、會つてどう話をつける？と甘い言譯を覆す、反駁が起つてきた。

列車内は、夜汽車特有の重苦しい空氣で一パイだつた。そんな空氣も俊一には、なんだか、自分に向けられてゐる様でならなかつた。

皆んなが、今の自分の事を知つてゐて、輕蔑してゐる氣がしてならなかつた、氣の小さい、自分自身を叱り乍ら、それで、俊一はなるだけさり氣ない風を粧つて、ポケットから煙草を取り出して喫み初めた、然しそれも長くは續かずすぐ又心が動揺し初めた。學生が、學校を休んで奈良に行く、然も女に會ひに行く、送つてもらつた月謝を持つて東京に居る父や母は、まさかお前が………

此處まできた時、俊一は急に怖しいものにでも出會つた様にハッとして、周章てゝ、その考から逃れ様として、一ヶ月前の關西旅行の思ひ出に遮二無二考を引き摺り込んでしまつた。

二

丁度一ヶ月前の事だつた。俊一のゐつてゐるY高工の建築科では三年になると例年、京都奈良の神社佛閣を見學に行く事になつてゐた、俊一の時は休暇を半分利用する意味で四月の一日からその見學が始まつた。

もう春だと云ふのに珍らしく大雪の降つた三月の二十九日に、俊一は、彼と最も仲の良い佐谷と東京を發つた、四月一日の朝奈良驛集合であつたのだが、途中二ヶ所ばり寄つて行つたので。――

一日目は休暇で國に歸つてゐた友人等が、色々の方面から集つて來て、久し振りに珍らしい話などし合つて愉快に見學した。

二日目も、その日來た友人もあつて割合に面白く見學した

それが三日目、四日目となると段々とだれ初めてしまつた

俊一も三日目の晩から毎晩カフエーに飲みに出掛けた。

丁度五日目の晩も四五人隊をなして街を歩いてゐた

「今度は何處にしようか？」とか、「今晩は何軒廻らうか？」とか、もう大分醉の廻つてゐた此の一隊は、そんな事を云ひ乍ら、街の一番繁華な通りを拔けて、段々淋しい方に向つて歩いてゐた。と、表構への貧弱な一軒のカフエーを見付けた一人が、

「此處に しよう」と、どか／＼と這入つて行くとすぐ又出てきて。

「おい、空いてゐるぞ」と皆を招じた。

別に贊成するでもなく、無論不贊成でもなく惰性的な氣持で、一同は、それにつられてぞろ／＼這入つて行つた。

俊一も入つて皆と一緒に飲んだが、彼は、何んだか胸の中に考がたまつてゐる様で仕方がなかつた、懷疑的と云ふのか、神經質と云ふのか、その癖、皆に誘はれゝば氣が弱くすぐ追從してしまひ、又自分から皆を誘ふ時もあるのだが此んな時も、此んな旅行の時も、何かにつけて、わあ／＼騷いだり飲んだりして結局如何なるんだと、時々思ふのだつたが今も結局その氣持だつた。

酒を飲んで如何なるんだ？と自分の心を問はれても滿足な答はなくて、學生の時だ、氣分だと云譯をし、此んな生活で將來？ と考へると、社會人になれば此んな事は出來ない、とすぐ逃げてしまふ、それでゐて、何もしないでゐれば、妙に淋しく、皆を誘つたり、誘はれたりして、結局毎日々々を、浮薄な、デカダンな氣持で送つてしまふ、來年は卒業なのだ、お前は長男なのだ、と思ひ返してもみるのだが、やつぱりその日限りのその場限りの生活になつてしまふ。

「おい紫村、こらッ何をぼんやりしてゐるんだシャンがゐないんで悲觀してゐるのか？おい飲め」

友人にそんな風に云はれて、俊一はハットした、無造作に出た言葉ではあつたが、何か心にこたへるものがあつた、自分の胸にこだはつてゐる事は、酒を飲んで遊び暮らしてゐて如何なる？といふ反面、Yで飲み歩いたり、今度の旅行でも、飲んだりしてゐるのは、酒の好きばかりではなく何かこう、夢みたいな理想の女に會ひいと云ふそんな氣がないと果して云ひ切れるか？然も何處へ行つても皆同じだあゝつまらないと云ふ氣持が今の自分のこだはつた氣分の幾割かを占めてゐるのではないか？

「おいついでやつて吳れ」云はれて女給の一人か、「どーぞ」と云つてビールをつぎ出した。コップを差出し乍ら、つく／＼みた女給の顔は何處のカフエー女もそうである様に、白粉をべた／＼につけた肥つた女だつた。今迄氣もあまりつけてゐなかつたが、室内なぞはとても汚ない、客も他に一組位しかゐない、つまらないカフエーだつた。全部で四五人しかゐないらしい女給の四人までが俊一達の傍で醉つぱらつた仲間の相手をしてゐた。

友人の一人は關西辯の揚足をとつてゐたし、一人は、ひどく醉つぱらつてゐる女給を相手に下らない事を喚舌つてゐた。他の連中は、今流行とか云ふ小原節を懸命にならつてゐた。

第四日曜日午後五時より 文藝座談會開催

來る廿六日（日曜日）午後五時から、新らしい年の親睦の意味を兼ねて恒例の文藝座談會を開催致します、汎く在京文藝人の來會を希望致します

一、場所　祝町（南廣場東艶春院前）五香居飯店
一、會費　金二圓、當日持參のこと
一、申込　本月廿三日迄本社學藝部宛

迫る雪景

桃北好澄

京大生遭難說

興安嶺の雪ふかきにぞ幾たりが命棄てぬと騒ぎ立てつる

白雪の谿谷かけて飛びし飛機むなしく今日も還りくるとふ

高やまの雪の照りさへさぶしきに翼かへして人を捜すか

白系の露西亜むすめら沐浴みゐるハロン・アルシヤンの窟屋間きぬ

身近くにゐまさばとせちに思ふ日か虐られて生くとならねど　叔父に

歎のことに話及びて村肝の血さわぎたる夢のごとしも

靑春の心あそばせ來りける陸靡を思ふうらつつしみて

眼とづれば即ちきこゆる海鳴りの春のうしほの響せぬべき頃か

國すてし吾も旅からす生崩が思郷のうたを哀れがりにき　德永生崩に

日本初期の新聞と支、蘭、英國との交流關係雜記（上）

山下明

明治十五年三月出版の小池洋次郎「日本新聞歷史」に依れば、日本に新聞紙の始まりしは文久三年の秋江戸本所の一商估萬屋四郎なる者が發行せしバタビヤ新聞及び六合叢談を以て濫觴とするが、之は和蘭新聞の飜譯と支那新聞を拔萃したるものにして、未だ以て純粹の日本の新聞紙と謂ふを得ない。――とあるが此の間の事情と云へば德川時代に行はれた海外事情の通信「和蘭風說書」和蘭の長崎出島商館主から幕府へ獻上した外國ニユース年一回發行が廢止され、開港を契機として洋學研究所「洋書調所」の教授に依つて和蘭及びバタビヤ發行の「バタビヤ新聞」を飜譯した「官板バタビヤ新聞」の發行を見た。體裁は半紙二つ折五六葉を一册とし木活字を用ひて印刷したもので、これの引受出版販賣に當つた者が前記の萬屋四郎であつたわけだ。新聞といふ譯語は支那からの輸入で、宋代の「朝報」なる官報中に採報員の知り得た風聞を掲載せし欄を「新聞」と稱したので、一八三〇年代に英人ロバート・モリソンの手になる廣東發行の英字新聞のニユースペーパーの支那譯であつたわけで、長い間新聞とニユースとはシノニムとして用ひられたらしい。然し日本ではそれまで「風說」「評判」「噂書」と稱されてゐたと云ふ。そこで「バタビヤ新聞」の內容はと云ふと、南北戰爭、クリミヤ戰役等の記事、各國風俗及び事情、爪哇地方の天災等で、一八六一年卷七の記事に初めて日本に關する記載を見出すので、それは日本在留の英人リユターハード・アーコック公使及び書記官ゴエル、領事モリソン、書エウイルグマン等の長崎より橫濱までの印象記とも見らるゝもので、中に九州の石坑を觀る模樣などもある、次には卷十四に「外國軍艦の動靜」がありその中に日本に關する若干の記載がある位で、とにかくそれらは外字新聞に現はれた日本の印象文の程度に過ぎなかつたが、バタビヤ新聞が改題されて「官板海外新聞」となつてから、文久二年印刷の卷二に日本に在留する合衆國使節の取次にて墺地利政府へ五月朔日の日附にて日本政府より書翰を達した。其の文を「墺地利」と題せる交易通商に關かる新聞紙中に載せた。即ち「外國通商を許せしより輸出品多く日用必需品價格は騰貴して貧者の困窮或ひは飢寒に迫るあり、依つてその咎を外國通商と政府の處置の善からざるとに歸する事態を招來したれども、外國通商の利益あるを知る時節到來する事疑いなかるべ可きも敢て國人一統の好まざる所と爲さんとせば、容易ならざる事態を惹起すべし、云々」此の趣意は我が國の模樣を虛飾なく眞實傳へて我が政府と新たに條約を結ばんが爲に使節を送り越すことあらんを豫め防止せんが爲のものであり明らかに新聞による外國への外交的ジエスチユアーを呈する域にまで達して居ることを知り得る。卷三に俄羅斯（露）軍艦對島來の記載がある外、卷八には日本物價の騰貴、主要輸出品は唯生糸と蠟と茶葉だけだが、生糸、茶葉は歐洲市民の嗜に合致すべき品種があり、日本政府は茶葉大會所（輸出商）を長崎に設立して政官を上海に派遣する意圖を有するなどゝ、日本貿易の進出側面觀なども見られる。

新刊紹介

少女倶樂部（二月號）

◇附錄に相變らず二種といふ奮發がり、第一附錄が千葉省三氏の「烈女政岡」チヤント一册の本になつた堂々たるものである。第二附錄は名作物語を寫眞にしたものだがこれがすべて少女向きに、フランス人形の扮裝で出來てゐる◇思ひつき揃での附錄に搗てゝ加へて本誌內容も斷然出色のものばかり吉屋信子の「毬子」以外にも「あの山越えて」佐藤紅綠「左近、右近」吉川英治「花笠馬揃で」平山芦江「泣かぬ星丸」千葉省三「長屋の天使」陸奧速男「涙の晴着」倶樂部」津村系村「子守唄」久米舷一「日本の冒險王」南洋一郎「谿間のサルビヤ」加藤まさをなどを取上げても、少女フアンの喝采ものばかりだ◇特別讀物中の「ウイリアムテル」高垣眸「愛の翼」小島あやめ「その孝心に泣く」池田宜政の三篇も實の入つた讀物である◇女學校長先生方を煩はした「今年入學試驗を受ける方々へ」は手廻しよく親切なところを充分に書いてゐるのが何よりの取得だ。

賀正

新年の福運だめし

懸賞

規定

一、この二十四の廣告中の○文字を綴り合せると有名な和歌が出來ます。この和歌は日本精神を發揚した今日の我々日本人の最もよく心に入れておかなければならないものです。此の和歌を官製ハガキに書いて御覽になつた新聞名を記入して御送附下さい正解者多數のときは抽籤を以つて左の賞品を送呈します。破天荒の新年福運だめしであります。

二、〆切日 一月二十日夕刻

三、抽籤日 一月二十三日

廣告主立會の上抽籤し本紙に當籤番號を發表し直ちに賞品を送呈します。

賞品

一等	特製美術置時計 一個宛	一名
二等	特製高級萬年筆 一本宛	三名
三等	安全剃刀器（替刃付）一組宛	十五名
四等	ハンエー安全剃刀替刃 一枚宛	三十名

應募先 名古屋廣小路本町角 中外通信社懸賞係 電話代表中二七九〇番

南嶺淨水場完成で 國都水飢饉絶滅へ

人口三十萬までは餘裕綽々 夏は一般にも開放

豫て八十萬圓の巨費を投じ建設中だつた、南嶺淨水場は客年十一月末完成し、本年元旦から給水を開始したが、淨月潭貯水池から引出した濁水はこゝで完全な淸水に淨化され、現在一日四千トンを新市街方面へ配水してゐる、これによつて在來深井戸のみによつて給水されてゐたのが、地表水と地下水とが混合されて市民の口をうるほしてゐるわけで、人口の增加に伴ひ必要に應じて給水量を逐次增加することゝなつた

完成の曉は地表水だけで悠に三萬トンを得られ人口三十萬を養つてなほ余裕綽々たるものがあると國都建設局でも鼻高々である、なほ新南嶺淨水場は施設萬端東洋屈指のものであるが、同建設局ではこれを機會に家庭人に水の知識を普及したいといふので同淨水場を一般に開放することになつたが南嶺の戰蹟がつひ近くにあり今夏六月周圍の整地完成とゝもに行樂を兼ねて見物の人々で人氣を呼ぶことであらう

してゐる

慰問袋で 滿洲國軍警慰問

關東軍では嚴寒をついて新國家の治安維持に盡瘁しつゝある滿洲國軍警を激勵しその勞苦を犒ふため近く南司令官、西尾參謀長以下兵卒に至るまで慰問袋を贈ることゝなつた慰問袋總數は恐らく十萬個に上るものと期待されてゐるがさきに一般滿洲國人の間に色々な滿洲國軍警慰問計畫が傳へられ今また全關東軍の慰問計畫があり全滿は今これ等軍警に對する激勵と感謝に漲つてゐる

滿人妓女の水揚高三割增加

首都警察管內の滿人妓館は百三十二軒で抱へ妓女は總數千九十六人でこれ等妓女の客年十二月中の總水揚高は三萬八千六百十三圓で前年同月に比し三割の增加である

ルンペンの世話に汗だくの小野寺さん

冬眠期ながら相當に捌ける

結氷期に入り滿洲の土建事業を始め屋外の諸事業は四五月頃の解氷期まで一切休止狀態である、從つてある特殊會社を除く一般實業界もこれに關聯してこゝもと冬籠りの有樣をつゞけてゐる事とて靑雲の志を抱き渡滿した靑壯年も雄圖空しく味氣ない待機の狀態である、新京特別市新發路に在る滿鐵職業紹介附屬簡易宿泊所にはかうした職を求める靑壯年が約九十名紹介所を唯一の力と賴み佗しいその日を送つてゐる、一方職業紹介所では一日も早く何とか適當な仕事をと小野寺主任を始め四名の所員が朝七時頃から夜の十時頃まで寒天下に東奔西走求人開拓に大童の活動をつゞけてゐるが何分にも時期が時期だけに帶に短く襷に長しで一人の就職先を見つけるにしても十數回足を運ぶといつた鹽梅で其の苦心と努力は並大抵ではないらしい、でも十二月中の成績を見るに就職した者試傭十三名、日給三十二名、月給二十九名計七十四名が職にありついたわけであるこれ等就職者の待遇はと、云ふに試傭はまづ使つて見た上で、日給者は最低一圓三十錢から最高二圓五十錢、月給者は最低三十圓最高六十圓といつたところである、なほ同所で昭和十年中に就職した總四數は試傭者百十九名、日給者百三十六名、月給者三百七十六名計八百三十一名に上つてゐる、次に簡易宿泊者の延人員は三萬二百一名實數一千九百三十二名に達してゐる

留學生百名今年も日本へ

文教部で人選急ぐ

文教部では本年も定員約百名を限つて留學生を日本へ送るべく、各省からの推薦によつて目下詮衡中で近日中にその人選を內定し本人に通知されるはずである、留學生は男女各中等學校の卒業生で日本の大學、專門學校（滿洲醫大工大、工專をも含む）に入學を希望する者の中から品行學力とも優秀なものを選び、專ら省の推薦に重きを置くことになつてゐるが、その選に入つたものは受驗の結果いよいよ入學許可となつて正式に留學中の補助を受けることゝなつてゐる、かくして現在留學中の者は既に三百數十名にも達

◇……呂大臣貧民街訪問（きのふ南關にて）

呂榮寰氏の人情大臣振り

きのふ貧民街視察

昨夕刊既報の如く舊正間近く飢餓と酷寒に喘ぐ哀れな貧民達に同情を寄せた民政部大臣呂榮寰氏は十六日朝突如、市公署へ貧民の實情を親しく視察する旨の指令があり、これを受けた市公署では植田總務、宇山行政、財務三處長ら感激して案內役を承つた、この日零下二十余度の酷寒にも怯げず呂大臣には澁谷事務官、曹子仁囑託らを從へて一行十余名が午後二時半自動車に分乘、まづ齊長春いらい貧民窟として知られる貧乏街に至り、隣保委員趙學祿氏の自宅を訪ふてその實情を聽取するとゝもに同委員の勞をねぎらひ、ついで附近の民家を視察したうへ、南關廟內の新京社會事業聯合會經營の貧民收容所に向つた、こゝでは施粥時間と見へ幾百の貧民の群れが殺到して屋外に溢れ出てゐる中を通り拔けて施粥實狀を感に入つたもの如く打ち眺めてゐたが「自分はハルビン、奉天などの施粥所も見たことはあるが、施設としては新京は恐らく第一だ」と賞揚し「且つ隨行の人々にいろいろ質問するなど人情大臣振りを見せ、午後三時半民政部へ引揚げた

南軍司令官 滿洲國各部を視察

繁忙事務の日滿官吏を激勵

南關東軍司令官は滿洲國政府の日系及び滿系官吏の執務振りを視察し激務に追はれてゐる滿洲國官吏を激勵するため近く政府各部並に各機關を巡視する筈である

滿洲國警察營業取締規則 來月一日改正

滿洲國警察營業取締規則は警察の立場よりも寧ろ財政收入の方便に利用されこれがため各省、各區ともに取締法規の取扱が異つてをり非常な缺陷があるに鑑み民政部ではこれが取締の統制を計り且つ法規を改正した、改正法規の實施は康德三年二月一日からである、從來の營業者は實施期日から二ケ月以內に改正法規に基き新規願書を提出することになつた

カフエー組合新役員來社

新京カフエー組合總會にあたり役員改選の結果、當選した組合長ミス東洋前畑編平、副組合長モカ吉川實、同會計幹事ライオン平島金三郎の三氏は十六日就任挨拶に來社した

陽春に魁けて新京樂壇ひらく

內外の一流樂人陸續と來滿 好樂人に有卦便り

內地初春における樂壇は海外一流の樂人の來訪に刺戟されて空前の活況を呈するものと傳へられてゐるが、これが余波を受けて久しく寂寥をかこつてゐた滿洲樂壇にも續々とこれら內外樂人の訪れを見るべく、既に日本人側ではベルトラメリー能子、三浦環、武岡鶴代、德山璉、渡邊光子等外人側ではヴイオリンのニコライ・シフエルブラツト、ピアノのシヤピロのコンビ、ソプラノのリリクラウス、ピアノのゴールドベルク、ヴイオリンのテイホウ等の申込が來ており、好樂ファンの間には早くも嬉しい話題の種をばらまいてゐるが、これが最先驅として名ソプラノ歌手ベルトラメリー能子女史が三度び渡歐の途次來る二十八日大連を振り出しに奉天を經て三十日新京記念公會堂において美聲を放つことゝなつた、今回は新京組合キリスト教會の主催によるものであるが、迎年匆々のこの快ニユースは惠まれることの少なかつた新京好樂家を喜ばすもの少しとしないであらう

龍江縣參事官殺害の眞犯人確定す

【チチハル國通】故中川龍江縣參事官殺害容疑者として龍江縣警察の手で逮捕取調中であつた古來友（三五）は十五日に至り遂に同參事官を殺害せし旨を自白、三年に亘る警察當局搜査陣に凱歌があがつた、此の吉報に接し近藤現龍江縣參事官は龍沙公園に建立された故中川勝氏の碑前に額づき先輩の靈を弔ふ所あつた

モダン銀座の末恐しい少年

客年二十一日市內吉野町四丁目カフエーモダン銀座の帳場並びに女給の金二十六圓を窃盜した同店ボーイ孫福海を新京署で引致取調中であつたがこれは年僅かに十一歲の小孩子であるがこの他前後五、六回に亘つて金圓を盜んだ末恐しい少年である

剿匪の犧牲

桓仁方面の勇士凍傷に罹る

【安東國通】積雪と嚴寒を冒して桓仁縣方面の紅軍匪を潰滅すべく活躍中の鷄冠山〇〇隊は最近の言語に絶する寒氣の爲め遂に凍傷患者三十八名を出し內四名は脚部を切斷するの已むなきに至たる重傷で憂慮されて居るが凍傷患者は十五、六兩日現地より飛行機で奉天衞戍病院に送られた

全快祝ひに二百圓寄附

堀山氏の美擧

市內蓬萊町一丁目産婦人科醫堀山研作氏は去年十二月始めごろ自宅前で疾走中の自動車に觸れ背骨を骨折し溫嶺子、奉天で治療、四十日目に漸く全快、十五日歸京したが同氏は全快祝に新京警察署、地方事務所へそれ〴〵百圓宛全快祝の印に貧民救濟に寄附したところであつた

東京大相撲春場所成績星取表

東方：玉錦、男女川、大潮、綾昇、出羽花、笠置山、双葉山、磐石、出羽湊、松前山、海光山、和歌島、土州山、筑波嶺、金湊、桂川、九州山、三熊山、錦華山、射水川

西方：武藏山、清水川、鏡岩、高登、旭川、巴潟、番神山、瓊の浦、新海、幡瀬川、綾川、大邱山、富の山、駒の里、楯甲、大八洲、防長山、玉の海、綾錦、伊達花

東京春場所七日目勝負

嶺機（寄切り）盤城
荒駒（わたし込み）星甲
陸奥（わたし込み）太刀若
加古川（上手投げ）五ッ島
中入後
綾錦（下手投げ）伊達花
天城山（上手投げ）防長山
大八洲（引き落し）玉の海
大浪（上手投げ）桂川
金湊（すくひ投げ）射水川
富の山（はたき込み）駒の里
錦華山（はたき込み）土州山
三熊山（押出し）綾川
楯甲（突き放し）幡瀬川
松前山（つり出し）九州山
出羽湊（やぐら投げ）筑波嶺
和歌島（上手投げ）番神山
双葉山（うつちやり）瓊の浦
大邱山（突き出し）巴潟
旭川（うつちやり）笠置山
海光山（寄倒し）出羽花
磐石（小手投げ）高登
綾昇（切返し）清水川
男女川（突き落し）大潮
鏡岩（寄切り）武藏山
玉錦（寄切り）新海

八日目取組（打出し六時十分）

荒駒—太刀若
大浪—綾若
星甲—天城山
五つ島—靑葉山
中入後
綾錦—錦華山
射水川—三熊山
楯甲—伊達花
駒の里—大八洲
筑波嶺—土州山
桂川—和歌島
大邱山—金湊
防長山—海光山
幡瀬川—九州山
新海—玉の海
綾川—磐石
出羽湊—双葉山
番神山—富の山
松前山—出羽花
高登—巴潟
笠置山—大潮
鏡岩—瓊の浦
綾昇—男女川
清水川—玉錦
武藏山—旭川

公學校合格者

去る十三日施行された新京室町公學校の入學試驗の合格者が十六日午前發表された、入學の許可を受けたもの本校百十八名、城內大經路兩級小學校委託生百名であるが本年は特に五十名の補缺採用を發表した、これは公學校と城內兩級小學校とはその教科課程を大いに異にし、日本語教授の疎な委託生をきらつて入學を棄權するものゝあるを見越してのものである

木炭ガス御用心！ 危く夫婦心中

市內祝町二丁目十九番地ノ四吉田方所有の木造バラツクに居住の萩原愼次郞（四一）同妻春子（三一）の兩人は十六日午後四時ごろ七輪で湯タンポの湯を沸かしてゐる間に七輪から發生した木炭ガスが密閉された部屋に充滿したゝめ二人ともガス中毒に罹り人事不省に陷つた、湯タンポは栓をされてゐたので沸騰して大音響とゝもに破裂したがそれも判らず夫婦頭を並べて昏睡狀態に陷つてゐたが破裂の音響に驚いた隣の吉田氏が室內を覗ふと右の有樣なので直ち

全滿都市對抗氷上細目を決定

新京體育聯盟主催第二回全滿都市對抗氷上大會は二月九日（夕刊所報十七日は誤記）午前九時より新京西公園リンクに於て開催されるがこれが打合せ會議は十五日午後四時半より西公園スケート事務所にて行ひ競技種目其他を決定したが當日未定に終つたフキギュアーの種目は十六日左の如く決定發表した

△フキギュアー種目（男子）スクールフキギュアース第、四「パツクインエート」第十四「ホワアウトルーブ」第廿二A「右前外カウンター」第廿四A「ワンフツトエート」（女子）―第二「右前外エート」第五A「ホワ右前外チエンヂ」第七「右前外スリー」第十一「右前內ダブルスリー」スリースケーチング男子は四分間、女子は三分間

拓務省自衞移民

約四百名密山地方に入植

【東京國通】拓務省の滿洲自衞移民五百名入植に關しては既に濱江省密山に百二十名の先住者があり殘餘四百名移民に關しては昨年全國から募集を爲し各師團在鄕軍人會、各府縣廳の協力援助を得て詮衡し所定訓練を經てゐるが十年度會計年度は僅かに二ケ月を餘すのみとなり滿洲國の始農期も迫つて來たので二月下旬詮衡者を二班に分ち前記地方に配屬入植せしむる事となつた

荒木學務課長今朝離京

荒木滿鐵學務課長は十六日午前八時五十分着列車で來京一日滯在十七日午前七時發列車で離京途中開原に下車同地學校を視察の豫定

新京交通會社の橋口專務、久しく胃腸を病み一時はかなりの重態だつたが、漸く全快して一月一日から會社に通勤してゐる、その橋口さん「どうも病はやはり養生一つだ、どうしても渉々しくないからこのまゝあの世にゆくのではないかとさへ思つたが、食べ物をパンとスープに變へてからめきめきと不思議なほどよくなつた」と、同じ病に苦しんでゐる人々に對して熱心に注意して歩いてゐるほどだ

▼――▲

橋口氏また曰く「病中はお蔭で本だけはうんと讀んだが、講談に出て來る西郷さんは實にえらいもんだつたよ」と、こゝもに大いに新知識振りを發揮してゐる

探偵小說 殺人技師 （上映禁止）

森下雨村
夢場榮水畫

一

内海耕太郎は小石川指ケ谷町で電車を降りると、形のくづれた春外套のポケットから、一通の封筒を取出した。

『白山御殿町一二〇——か』

封筒の裏を見ながら、彼はちよつと當惑したやうにあたりを見廻したが、ふと傍に交番があるのに氣がつくと、つかつかとその方へ近寄つて行つた。

『ちよつとお訊ねします』

『おゝ』

交番の前に立つて、ぼんやり往來を見てゐた警官が、うさん臭さうに彼の姿を見下していつた。

『白山御殿町百二十番はどの邊でせうか？』

『白山御殿町といへばこの横だが……』

『百二十番地です。川端法律事務所といふ……』

『百二十番は、その道を半町ほど行つたところだが、川端——？……』

『川端法律事務所です』

『さあ、聞いたことがないね、とに角、この道を行つて、坂を上りつめると煙草屋があるから、訊いてみたまへ』

『さうですか、どうも有難うございました』

耕太郎は垢に汚んだ帽子のひさしに手をかけて、丁寧にお辭儀をすると、教へられた通り細い横町へ入つて行つた、妙な道で、電車通りから入つた五六軒は、軒並にカフエーや喫茶店が並んでゐるくせに、それを通り過ぎると急に閑靜な屋敷町になつてゐた、そしてしばらく行くと、果して傾斜のゆるい坂があつて、その坂を登りつめると右側に煙草屋があつた。

『おたづねしますが、この邊に川端といふ法律事務所がありませうか？』

『川端——何んですつて？』

赤ん坊に乳をふくませてゐたお主婦さんが、ぢろぢろ相手の風態を見ながら訊き返した。

『川端、法律事務所です、白山御殿町百二十番地の……』

『百二十番といへばその横町ですが、法律事務所ですつて？』

『へえ、さうです』

『さあね——』

お主婦さんが首をひねるのを見ると、耕太郎は何んだか心細くなつて來た。と、その時、店先に座つてゐたどこかの出前持らしい男がふと思ひ出したやうに、

『あゝ、お主婦さん、そりや神崎さんの後へ越して來たあの家ぢやありませんか。確かあすこに何んとか事務所といふ看板が上がつてましたぜ』

『あゝ、あの家——ぢや、そこの横町を入つて、一イ、二ウ、三イ——五軒目の左側です。行つてごらんなさい、多分間違ひないでせう』

『いや、どうも有難う』

耕太郎は店を離れると、それまでポケットの中で握りしめてゐた封筒を取出して、歩きながら中味を引出した。

拜啓、突然ながら、貴下の御一身上の件に就き、是非共御相談致し度儀之有候間、この書面着次第、至急御來訪被下度く、用件と申すは貴下の爲に、多大の利益となるべき事、急の爲申添候。

川端法律事務所
辯護士 法學士 川端 哲哉

きたない下宿の二階に、食ふや食はずで、寢ころんでゐる彼のもとへ、聞いたこともない法律事務所から、こんな手紙がとどいたのはゆうべのことだつた。

范家屯區公示第一七號

昭和十一年四月（昭和四年四月二日昭和五年四月一日間ニ出生シタル者）學齡ニ達シ范家屯尋常小學校第一學年ニ入學スベキ兒童ハ昭和十一年一月二十日迄ニ戸籍謄本又ハ戸籍抄本及種痘證明書添付當所范家屯派出所ニ屆出ラルベシ
追テ入學屆用紙ハ當所范家屯派出所ニテ交付ス

昭和十年十二月九日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長
武田胤雄

新京區公示第二九號

昭和十一年四月（昭和四年四月二日・昭和五年四月一日間ニ出生シタル者）學齡ニ達シ新京各小學校尋常科第一學年ニ入學スベキ兒童ハ昭和十一年一月二十日迄ニ戸籍謄本又ハ戸籍抄本及種痘證明書ヲ添付當所ニ屆出ラルベシ
追テ入學屆用紙ハ當所地方係ニ於テ交付ス

昭和十年十二月九日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長
武田胤雄

新京區公示第三〇號

昭和十一年四月（昭和五年四月二日・昭和六年四月一日間ニ出生シタル者）新京幼稚園ニ入園希望者ハ昭和十一年二月十日迄ニ戸籍謄本又ハ戸籍抄本添付當所ニ屆出ラルベシ
追テ入園屆用紙ハ當所地方係ニ於テ交付ス

昭和十年十二月九日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長
武田胤雄